

氏 名	(回)	逝去去年月日			
河西 吉六	(15)	平. 1. 5. 4	甲田 和衛	(38)	5. 9. 24
伊藤 憲一	(19)	5. 7. 29	佐藤 嘉重	(40)	5. 1. 24
土橋三四郎	(21)	5. 2. 19	原 善四郎	(40)	5. 10. 28
高波 繁	(21)	5. 5. 29	湯沢 清	(41)	5. 7. 17
秋山 憲夫	(22)	4. 12. 4	小口 正介	(41)	6. 3. 30
後町 佐男	(22)	5. 10. 3	大島 一徳	(42)	5. 10. 19
林 要一郎	(22)	5. 12. 18	関 夢彦	(42)	5. 12. 20
今井 退蔵	(23)	4. 12. 27	守屋 正	(42)	6. 3. 15
小口 彦七	(24)	3. 4. 6	林 一宏	(43)	5. 9. 15
茅野 茂治	(24)	4. 8. 13	岩波 文彦	(44)	4. 11. 28
笠原五一郎	(24)	5. 10. 12	平林 一美	(44)	5. 7. 9
戸田 武久	(24)	6. 1. 25	山田善八郎	(45)	
吉江 浪雄	(25)	3. 6. 8	茅野 重雄	(46)	4. 11. 3
小口 克郎	(25)	5. 4. 20	三輪 敦	(46)	5. 4. 23
宮下 琢郎	(25) (旧職)	5. 5. 4	鵜飼 博俊	(46)	6. 2. 23
小林 金市	(25)	5. 12. 17	河西 醇一	(47)	5. 5. 5
片倉 二郎	(26)	1. 12. 18	関 俊男	(47)	5. 11. 12
後町 要	(26)	4. 10. 5	小飼卯四郎	(48)	2. 3. 19
酒井 健二	(26)	4. 10. 11	小池 武	(48)	5. 12. 16
戸田 健吉	(26)	5. 5. 25	北村 英一	(49)	4. 4. 23
荒井 政樹	(27)	2. 3. 16	伊藤 定隆	(49)	5. 4. 6
小平 正男	(27)	4. 8. 21	藤森 勇	(50)	4. 5. 8
小松 醇郎	(27)	5. 6. 11	神沢 亮一	(50)	5. 12. 21
河西 博	(28)	5. 7. 20	浜 泰俊	(50)	6. 3. 25
佐野 千曲	(28)	5. 9. 4	田村 邦夫	(52)	6. 2. 10
矢崎 寅雄	(29)	5. 9. 25	赤沼 吉彦	(52)	6. 2. 19
岩本 一二	(29)	6. 3. 29	柳平 照雄	(56)	昭63. 12. 2
波田野 浩	(30)	5. 12. 23	阿部 文彦	(56)	平. 5. 9. 19
小林 幸穂	(31)	4. 2. 28	甲斐 正	(56)	4. 9. 13
川原田忠男	(31)	4. 6. 13	鈴木 武彦	(57)	5. 4. 23
林 正二	(31)	4. 9. 4	神山 豊	(58)	3. 4. 10
小口 保治	(31)		小口 寛弥	(58)	5. 7. 14
加藤雄二郎	(31)		山岡 昌弘	(58)	5. 8. 30
松本 善長	(31)	4. 11. 24	中村 勝巳	(58)	6. 1. 30
中村 勇	(31)	5. 2.	落合 城信	(59)	
小口 武文	(31)	5. 11. 12	山村 征夫	(61)	5. 12. 10
増沢 慶次	(32)	5. 4. 27	武井 徳吉	(61)	6. 1. 3
清水 久吾	(32)	5. 11. 8	梶 靖夫	(64)	5. 3.
国枝俊三郎	(33)	5. 7. 7	降幡 絃	(66)	4. 10. 25
寺島 文雄	(33)	5. 8. 9	五味 徹	(65)	5. 10. 31
林 市蔵	(33)	6. 2. 8	野村 知明	(65)	6. 2. 25
吉田 正美	(34)	4. 7. 12	川村 和雄	(68)	5. 7.
吉田 真六	(34)	5. 2. 16	雨宮 洋子	(69)	5. 4. 5
寛 正典	(34)	5. 1. 14	田中 俊	(70)	5. 11. 19
浜 正一	(35)	5. 6. 12	平出 俊一	(71)	5. 9. 13
五味 利治	(35)	6. 2. 23	山岡 健志	(84)	5. 7. 3
小口 忠雄	(36)	4. 3. 4	篠原 武	(85)	5. 12. 19
内藤 正士	(36)	4. 10. 20	百瀬 和彦	(88)	6. 3. 26
岡田 義人	(36)	5. 4. 13	宮坂 清木	(94)	5. 5. 21
矢島 浦太	(36)	5. 9. 11	山岡 正人 (旧職)		昭63. 8. 30
河西 二嘉	(36)	5. 12. 30	岡村 治 (旧職)		平 4. 10. 25
丸山 長	(36)	6. 1. 23	川口伊佐雄 (旧職)		6. 1. 3
宮 農	(37)	5. 1. 28	大草 英雄 (旧職)		6. 1. 17
坂本 嘉男	(38)	4. 3. 15			

「ご挨拶」— 清陵生の「鼎」 —

学校長 持田 明夫



諏訪湖畔春霞たなびく中
38名の97回生を送り出し記
念すべき第百回生22名を迎
え、諏訪清陵高校の平成六
年度がつながるスタート
致しました。創立百周年記
念事業の一つである「ビデ
オ」撮影をうけながら、入
学式・対面式と無事済ませ
ました。初めて校歌を歌う
新入生のか細い声が若々し
く掛かりましたが、いずれは
本来の姿を取り戻すことで
いくでしょうが、280人時代
も近いと思っております。
さて、本年度の進学状況
ですが、四月五日現在現役
合格者数国公立84(前年
90)・私立214(233)といふこ

最後を清陵で過ごせる有り
難さをしみじみと思うもの
でありました。私の目の前を
走り去った清陵生も早や二
千人近くになります。「が
んばれよ」「幸多かれ」と胸中
「ささみつつ、初心を大切に
にこの一年あひ努めたいと
己れに誓う近頃でありま
す。ご助言・ご鞭撻よろし
くお願い致します。

とて「よくやった、善戦し
た」と評価しております。
進学率60%を見ましても同
様だと思います。なお、東大
4・京大9・早大16・慶応
13(現浪含め)などは特筆
できる数だと思います。
「最近の清陵生は変わっ
たな」という声をよく耳に
します。先日の始業式の
折、全校生徒にむかい「鼎」
の文字を示し清陵生の気概
を問いました。新興「楚」
より王権の象徴「鼎」が軽
くなったのではないかと
じられた「周王朝」の使者
が「天命未だ周にあり、鼎
の軽重問うべからず」と厳
しく反論したという春秋左
氏伝の故事を紹介しなが
ら、「今こそ、一人ひとりが
清陵生としての自分を原点
から見つめ直し、創立百年
にふさわしい清陵生たらん
ことを願う」とまとめたの
であります。同窓会の皆様
の記念事業にかけける情熱・
熱い思いを目の当たりにす
る時、現役清陵生の奮起を
一層願わずにはおれない私
であります。



平石山より学校を望む 右グランド(清陵校庭)
左グランド(清陵第二グランド予定地(旧諏訪中校庭))

常日頃、文武両道を尊ぶ
清陵であります。財源厳し
き折にもかかわらず、記念
事業に現役生のため「トレ
ーニングルーム」建設を受
け入れていただき、御礼の
言葉もありません。平成七
年十一月に予定されていま
す「創立百周年記念式典」
が名実共にその名にふさわ
しいものになりますよう、
期待申し上げます。また、
お集まりになられるであろ
う二千有余の先輩諸氏に喜
んでもらえる母校づくりに
頑張ることを、この紙上に
お誓い申し上げ挨拶と致
します。
二万余の同窓会諸兄弟
のご健康と一層のご活躍を
祈念致します。

平成五年度 会務報告

- 平成5年4・5 平成五
年度諏訪清陵高校入学式
入学生300名(男子222名、女
子148名)(99回生)
- 4・17 百年史委員会
(第7回)午後二時より 於
清陵会館
- 4・21 百年周年記念事業
実行委員会 午後六時より
於清陵会館
- 4・22 岡谷支部総会
午後六時三十分より 於岡
谷ホテル
- 5・12 会計監査 午後
四時より 於清陵会館
- 5・15 百年史委員会
(第8回)
- 5・22 財団諏訪清陵会
理事会(平成四年度事業・
決算承認、平成五年度事
業・予算審議) 午前十時
より 於学校
- ・常任理事会(平成五年度
定期総会提出議案策定ほ
(60回)
- 午後六時より 於日本青年
会館
- ・平成五年度定期総会(平
成四年度決算、創立百周年
記念事業計画承認ほか)
午後四時より 於諏訪市文
化センター二階会議室
- ・懇親会 午後五時三十分
より 於諏訪市働く婦人の
家(当番幹事60回生・次期
当番幹事61回生・サブ幹事
70・80回生)
- 7・14 会報委員会反省
会 午後六時三十分より
於古畑
- 7・27 百年史委員会第
七(10回)
- 9・6 記念旅行委員会
午後六時より 於あるが
り
- 9・18 名簿委員会(第
二回) 午後三時より 於
清陵会館
- 9・25 百年史委員会(第
九回)
- 10・2 ポート進水式財
団諏訪清陵会・清陵会より
行委員会 午後六時三十分
より 於あるが
- 10・14 名簿委員会(第
三回)
- 10・22 東京支部総会
午後六時より 於日本青年
会館
- 10・23 第79回湖周マ
ラソン(OB20名参加)
- 11・12 諏訪支部総会
午後六時より 於諏訪シ
ンテ
- 11・13 松本支部総会
午後四時三十分より 於松
本信州会館
- 11・16 文化講演会(財
団諏訪清陵会後援) 午後
三時より 於学校・演題
「自然と科学と文化」講
師 兵庫教育大学教授 山田
卓三(55回)氏
- 11・21 百年史委員会(第
十回)
- 11・25 会員名簿製作第
一回調査用紙郵送
- 12・29 百年周年記念事業
総務委員会 午前十一時よ
り 於あるが
- 平成6年1・11 記念旅
行委員会 午後六時三十分
より 於あるが
- 1・20 記念ビデオ制作
撮影打合わせ会 午後一時
より 於清陵会館
- 1・21 平成六年度定期
総会打合わせ会 午後六時
三十分より 於橋場会館
- 小菅会長、当番幹事(61回
生)
- 1・22 百年史委員会(第
十三回)
- 2・5 東海支部総会
午後四時三十分より 於名
古屋ブル王山
- 2・18 長野支部総会
午後六時より 於長野山王
共済会館
- 2・23 富士見支部総会
午後六時三十分より 於富
士見油屋
- 2・26 常任幹事・幹事
合同会議(記念事業・専門
委員会中間報告、平成六
年度定期総会案) 午後三時
より 於清陵会館
- 3・8 平成五年度諏訪
清陵高校(第46回)卒業式
卒業生(97回生)358名(男
子211名、女子147名)
- 3・13 下諏訪支部総会
午後六時より 於山王閣
- 3・27 茅野支部総会
午後二時三十分より 於サ
ンパレス
- (事務局 木下芳英)

昭和シェル石油特約店



株式会社 細川商店

諏訪市諏訪二丁目10番4号

本店(0266)52-3737(代)

代表取締役 細川 昭八 (51回)
常務取締役 細川 洋一 (84回)
取締役 細川 浩二 (86回)
取締役 宮坂 友比古 (67回)
取締役 矢島 千晴 (41回)

水晶時計

株式会社 カカホ

長野県茅野市宮川4900 ☎(0266)72-6111(代)

アメリカ工場……ロスアンゼルス バンコク工場……タイ国バンパイン工業団地

自動組立機の

ミロエニヤリグ株式会社

長野県茅野市金澤5387-1 ☎(0266)72-6551(代)

学校だより

寒いのが通例の諏訪の地であり、四月も中旬になり、梅が咲き誇り、自然の力の強大さを一層痛感する今日この頃です。

トピックニュースをお知らせします。喜ぶべきか、悲しむべきことか、はたまた清陵も世の趨勢に抗し切れずに巻き込まれただけか、とうとう女子の学生会長が誕生し、活動を激刺と開始しました。評判も大変良く、職員は安心していきます。しかし恒例の校歌のリーダーは多少抵抗があるのか副会長の男子が代行しています。新会長の下、低迷する学生会が活性化すること

とを期待しています。加えて八年ぶりで女子の現役東大合格2名という快挙を成し遂げ、「清陵は女性上位だ」と悪童どものくやし泣きがしきりとか。先輩諸兄はどう判断しますか。

さて本県の「学力向上」事業が三年を経て一応の成果を得て平成五年度で終了しました。本校もいち早く参加して積極的に取り組み、学習合宿、イングリッシュキャンプ、春季補習、特編授業等々新規の試みをする中で評価できる結果が得られたことに一同ほっとしています。平成六年度は「個性ある学校づくり」事業をメインに出発しましたが、同時に新指導要領による第一年度にも当たり、大変重要なポイントになる年と位置づけています。本校も従来の60分授業を65分にし、基礎・基本の定着をより確実にすることも含め、週32単位時を33単位時とわずかな差がありますが、単位時の学習増を計り、あ

進路希望と結果は国公立

とを期待しています。加えて八年ぶりで女子の現役東大合格2名という快挙を成し遂げ、「清陵は女性上位だ」と悪童どものくやし泣きがしきりとか。先輩諸兄はどう判断しますか。

さて本県の「学力向上」事業が三年を経て一応の成果を得て平成五年度で終了しました。本校もいち早く参加して積極的に取り組み、学習合宿、イングリッシュキャンプ、春季補習、特編授業等々新規の試みをする中で評価できる結果が得られたことに一同ほっとしています。平成六年度は「個性ある学校づくり」事業をメインに出発しましたが、同時に新指導要領による第一年度にも当たり、大変重要なポイントになる年と位置づけています。本校も従来の60分授業を65分にし、基礎・基本の定着をより確実にすることも含め、週32単位時を33単位時とわずかな差がありますが、単位時の学習増を計り、あ

進路希望と結果は国公立

とを期待しています。加えて八年ぶりで女子の現役東大合格2名という快挙を成し遂げ、「清陵は女性上位だ」と悪童どものくやし泣きがしきりとか。先輩諸兄はどう判断しますか。

さて本県の「学力向上」事業が三年を経て一応の成果を得て平成五年度で終了しました。本校もいち早く参加して積極的に取り組み、学習合宿、イングリッシュキャンプ、春季補習、特編授業等々新規の試みをする中で評価できる結果が得られたことに一同ほっとしています。平成六年度は「個性ある学校づくり」事業をメインに出発しましたが、同時に新指導要領による第一年度にも当たり、大変重要なポイントになる年と位置づけています。本校も従来の60分授業を65分にし、基礎・基本の定着をより確実にすることも含め、週32単位時を33単位時とわずかな差がありますが、単位時の学習増を計り、あ

進路希望と結果は国公立

とを期待しています。加えて八年ぶりで女子の現役東大合格2名という快挙を成し遂げ、「清陵は女性上位だ」と悪童どものくやし泣きがしきりとか。先輩諸兄はどう判断しますか。

さて本県の「学力向上」事業が三年を経て一応の成果を得て平成五年度で終了しました。本校もいち早く参加して積極的に取り組み、学習合宿、イングリッシュキャンプ、春季補習、特編授業等々新規の試みをする中で評価できる結果が得られたことに一同ほっとしています。平成六年度は「個性ある学校づくり」事業をメインに出発しましたが、同時に新指導要領による第一年度にも当たり、大変重要なポイントになる年と位置づけています。本校も従来の60分授業を65分にし、基礎・基本の定着をより確実にすることも含め、週32単位時を33単位時とわずかな差がありますが、単位時の学習増を計り、あ

進路希望と結果は国公立

とを期待しています。加えて八年ぶりで女子の現役東大合格2名という快挙を成し遂げ、「清陵は女性上位だ」と悪童どものくやし泣きがしきりとか。先輩諸兄はどう判断しますか。

さて本県の「学力向上」事業が三年を経て一応の成果を得て平成五年度で終了しました。本校もいち早く参加して積極的に取り組み、学習合宿、イングリッシュキャンプ、春季補習、特編授業等々新規の試みをする中で評価できる結果が得られたことに一同ほっとしています。平成六年度は「個性ある学校づくり」事業をメインに出発しましたが、同時に新指導要領による第一年度にも当たり、大変重要なポイントになる年と位置づけています。本校も従来の60分授業を65分にし、基礎・基本の定着をより確実にすることも含め、週32単位時を33単位時とわずかな差がありますが、単位時の学習増を計り、あ

進路希望と結果は国公立

とを期待しています。加えて八年ぶりで女子の現役東大合格2名という快挙を成し遂げ、「清陵は女性上位だ」と悪童どものくやし泣きがしきりとか。先輩諸兄はどう判断しますか。

さて本県の「学力向上」事業が三年を経て一応の成果を得て平成五年度で終了しました。本校もいち早く参加して積極的に取り組み、学習合宿、イングリッシュキャンプ、春季補習、特編授業等々新規の試みをする中で評価できる結果が得られたことに一同ほっとしています。平成六年度は「個性ある学校づくり」事業をメインに出発しましたが、同時に新指導要領による第一年度にも当たり、大変重要なポイントになる年と位置づけています。本校も従来の60分授業を65分にし、基礎・基本の定着をより確実にすることも含め、週32単位時を33単位時とわずかな差がありますが、単位時の学習増を計り、あ

とを期待しています。加えて八年ぶりで女子の現役東大合格2名という快挙を成し遂げ、「清陵は女性上位だ」と悪童どものくやし泣きがしきりとか。先輩諸兄はどう判断しますか。

さて本県の「学力向上」事業が三年を経て一応の成果を得て平成五年度で終了しました。本校もいち早く参加して積極的に取り組み、学習合宿、イングリッシュキャンプ、春季補習、特編授業等々新規の試みをする中で評価できる結果が得られたことに一同ほっとしています。平成六年度は「個性ある学校づくり」事業をメインに出発しましたが、同時に新指導要領による第一年度にも当たり、大変重要なポイントになる年と位置づけています。本校も従来の60分授業を65分にし、基礎・基本の定着をより確実にすることも含め、週32単位時を33単位時とわずかな差がありますが、単位時の学習増を計り、あ

とを期待しています。加えて八年ぶりで女子の現役東大合格2名という快挙を成し遂げ、「清陵は女性上位だ」と悪童どものくやし泣きがしきりとか。先輩諸兄はどう判断しますか。

さて本県の「学力向上」事業が三年を経て一応の成果を得て平成五年度で終了しました。本校もいち早く参加して積極的に取り組み、学習合宿、イングリッシュキャンプ、春季補習、特編授業等々新規の試みをする中で評価できる結果が得られたことに一同ほっとしています。平成六年度は「個性ある学校づくり」事業をメインに出発しましたが、同時に新指導要領による第一年度にも当たり、大変重要なポイントになる年と位置づけています。本校も従来の60分授業を65分にし、基礎・基本の定着をより確実にすることも含め、週32単位時を33単位時とわずかな差がありますが、単位時の学習増を計り、あ

とを期待しています。加えて八年ぶりで女子の現役東大合格2名という快挙を成し遂げ、「清陵は女性上位だ」と悪童どものくやし泣きがしきりとか。先輩諸兄はどう判断しますか。

さて本県の「学力向上」事業が三年を経て一応の成果を得て平成五年度で終了しました。本校もいち早く参加して積極的に取り組み、学習合宿、イングリッシュキャンプ、春季補習、特編授業等々新規の試みをする中で評価できる結果が得られたことに一同ほっとしています。平成六年度は「個性ある学校づくり」事業をメインに出発しましたが、同時に新指導要領による第一年度にも当たり、大変重要なポイントになる年と位置づけています。本校も従来の60分授業を65分にし、基礎・基本の定着をより確実にすることも含め、週32単位時を33単位時とわずかな差がありますが、単位時の学習増を計り、あ

とを期待しています。加えて八年ぶりで女子の現役東大合格2名という快挙を成し遂げ、「清陵は女性上位だ」と悪童どものくやし泣きがしきりとか。先輩諸兄はどう判断しますか。

さて本県の「学力向上」事業が三年を経て一応の成果を得て平成五年度で終了しました。本校もいち早く参加して積極的に取り組み、学習合宿、イングリッシュキャンプ、春季補習、特編授業等々新規の試みをする中で評価できる結果が得られたことに一同ほっとしています。平成六年度は「個性ある学校づくり」事業をメインに出発しましたが、同時に新指導要領による第一年度にも当たり、大変重要なポイントになる年と位置づけています。本校も従来の60分授業を65分にし、基礎・基本の定着をより確実にすることも含め、週32単位時を33単位時とわずかな差がありますが、単位時の学習増を計り、あ

とを期待しています。加えて八年ぶりで女子の現役東大合格2名という快挙を成し遂げ、「清陵は女性上位だ」と悪童どものくやし泣きがしきりとか。先輩諸兄はどう判断しますか。

さて本県の「学力向上」事業が三年を経て一応の成果を得て平成五年度で終了しました。本校もいち早く参加して積極的に取り組み、学習合宿、イングリッシュキャンプ、春季補習、特編授業等々新規の試みをする中で評価できる結果が得られたことに一同ほっとしています。平成六年度は「個性ある学校づくり」事業をメインに出発しましたが、同時に新指導要領による第一年度にも当たり、大変重要なポイントになる年と位置づけています。本校も従来の60分授業を65分にし、基礎・基本の定着をより確実にすることも含め、週32単位時を33単位時とわずかな差がありますが、単位時の学習増を計り、あ

とを期待しています。加えて八年ぶりで女子の現役東大合格2名という快挙を成し遂げ、「清陵は女性上位だ」と悪童どものくやし泣きがしきりとか。先輩諸兄はどう判断しますか。

さて本県の「学力向上」事業が三年を経て一応の成果を得て平成五年度で終了しました。本校もいち早く参加して積極的に取り組み、学習合宿、イングリッシュキャンプ、春季補習、特編授業等々新規の試みをする中で評価できる結果が得られたことに一同ほっとしています。平成六年度は「個性ある学校づくり」事業をメインに出発しましたが、同時に新指導要領による第一年度にも当たり、大変重要なポイントになる年と位置づけています。本校も従来の60分授業を65分にし、基礎・基本の定着をより確実にすることも含め、週32単位時を33単位時とわずかな差がありますが、単位時の学習増を計り、あ

ます。秋には一応の取材を終ってまともに入り、来年五月頃までには完成したいと考えています。

でき上りは40分程度。頒布価格は3千800円を予定しています。

取材は目下進行中とはいえ、勝負はまだこれからです。本番に全力投球中の制作スタッフに、今後とも同窓生各位の、なお一層のご協力のほどを何分よろしくお願い申し上げます。

(この項 演出担当片野満長城で歌う校歌)

百周年記念事業のなかで、一番早く行われるのが、来年五月に予定されている記念中国旅行である。先だって五月五日から九日までの五日間、有賀裕委員長(50回)以下11名の委員が下見に行き、博浪沙を中心に詳細に現地を視察してきた。当初は全員で博浪沙を訪れる予定であったが、主として交通事情その他の都合で、最大130名くらいしか行けないことが分かり、さら

に参加予定者からの希望も勘案して、表のように本命のAコース、西安、上海等の観光を入れたBとC、忙しい人向けのDと、四つのコースを設定した。

しかしいずれのコースも五月二十一日には万里の長城に集結して、全員で声高らかに校歌を歌い、夜は長富宮(ホテルニューオオタ)で記念大パーティーで祝杯を挙げる。なお博浪沙のある原陽県当局は博浪沙碑を中心とした公園を計画しており、下見団と協議の結果、そこに第二校歌冒頭の一節を刻んだ碑を建て、桜の苗木を200本植える運びとなった。費用は百周年事業の全体予算の中の遣り繰りと、参加者からのカンパで賄える予定である。

今までの約20名の申し込みがあるが、コースの確定した今、更に新規の申し込みを受け付けるので、表の下注記を参照して、多数申し込み参加されたい。

(事務局 小口祐一)

百周年記念中国旅行

まだ申し込みを受け付けます。奮ってご参加下さい。

	Aコース 博浪沙・開封・北京	Bコース 西安・上海・北京	Cコース 上海・蘇州・北京	Dコース 北京4日間
5/17水	am成田→北京pm北京市内観光 食一機内・夕 北京泊		am成田→上海pm上海市内観光 食一機内・夕 上海泊	
5/18木	am北京→鄭州pm鄭州→博浪沙 食一食 鄭州泊	pm名古屋→西安 夕方 食一食 西安泊	am上海市内観光pm上海→蘇州 食一食 蘇州泊	
5/19金	鄭州→開封→鄭州 終日 開封市内観光 食一食 鄭州泊	終日 西安郊外観光 食一食 西安泊	終日 蘇州市内観光 食一食 蘇州泊	am成田→北京pm北京市内観光 食一機内・夕 北京泊
5/20土	am鄭州市内観光pm鄭州or洛陽→北京 食一食 北京泊	am西安→北京pm北京市内観光 食一食 北京泊	am蘇州→上海pm上海→北京 夕方 食一食 北京泊	終日 自由行動 オプションあり 食一朝・夕 北京泊
5/21日	am全員万里の長城に集結 食一朝・昼	高らかに校歌を歌う 夜、長富宮にて全員で 記念大パーティー pm明十三陵等観光 北京泊		
5/22月	am北京市内観光pm北京→成田 夜 食一朝・昼・機内	am北京→上海pm上海市内観光 食一食 上海泊	am北京市内観光 夕方北京→成田 夜 食一朝・昼・機内	am北京市内観光pm北京→成田 夜 食一朝・昼・機内
5/23火		am上海→名古屋pm 食一朝・機内		
備考	定員80〜130名 Hotel デラックス クラス 費用約29万円	催行25名以上 Hotel デラックス クラス 費用約29万円	催行25名以上 Hotel デラックス クラス 費用約25万円	催行25名以上 Hotel スタンダード クラス 費用約17万円

- 新規申し込みを受け付けます。8月末までに、官製ハガキに回・氏名・住所・Tel・希望コースを書いて、「〒392 諏訪市諏訪1-6-1 JTB諏訪支店 清陵中国旅行係」宛に申し込んで下さい。
- 今までに既に申し込んである方には、後日JTBから連絡があります。(下記第4項参照)(申し込んであるかどうか不安な方は、同窓会事務局に問い合わせして下さい。)
- ご家族(同窓を問わず)の同伴も可能です。申し込み時にその旨ご記入下さい。
- 上記1・2の方には、10月末頃にJTBから詳細の案内と、参加および希望コース確認の返信用ハガキが行き、11月下旬に正規の申し込みということになります。
- 上表中の費用は平成6年3月末現在の概算です。スケジュールは一部変更になる場合があります。

みずうみの国 古き神の国
すわの風土の昇華とていいうべ
諏訪の味噌——
ひかり味噌のわくわくしい香り
よろやわな味は何物にもかえ難い

市川一雄(56回)



ひかり味噌株式会社

長野県諏訪郡下諏訪町4848-1
電話(0266)27-8848(代)

林 善八郎(58回) 林 博優(64回)

有機栽培大豆使用、塩は赤穂の天塩(ミネラル塩)使用、中央アルプスの湧水で仕込んだ無添加天然醸造みそ「頑固屋さんの味噌こだわってます」を御下命下さい。

最寄りの郵便局で「ふるさと小包」をご利用下さい。カップ入りみそ「頑固屋さんの味噌こだわってます」(750g×6ヶ入) 4,920円

(申込番号17-061-2・郵送料・消費税込)
振替口座 長野5-25932・ひかり味噌株式会社



平成五年度
定期総会の記

平成五年度定期総会は
六月二十七日（日）開催。
総会に先立ち記念講演会
を、午後一時三十分から三
時三十分まで、諏訪市文化
センター大ホールで、およ
そ千三百人を集めて開催。
主催は当窓会の他に、
諏訪地方市町村教育委員会
協議会。司会は河西文子（あ
やこ）さん（88回）。講師は
衛（まもる）さんで、「宇宙
から帰還して今考えること
と」と題し、中学生以上を
対象に、エンデバー号での
搭乗体験や、宇宙観、地球
観、将来の子供たちについて
語った。また六十回生の宮
沢政文・宇宙事業団筑波宇
宙センター所長が、「宇宙開

発の現状と未来」をテーマに宇宙開発事業の背景などについて講演。このほか同事業団提供の資料を展示した「宇宙開発パネルの展示」や、宇宙食、ボールペン、ノートなどの宇宙グッズの講演会も成功裏に終り、

その興奮もさめやらぬ中、文化センター二階の第二集會室で、午後四時から定期總會を開催。一階第一集會室からも、いすを持ち上げて、來賓、會員50名余りが参加。松沢幸雄（60回）氏の司會進行により、宮坂久臣副會長（49回）の開會挨拶の後、莊嚴な鎮魂曲を背景に物故會員を偲んで黙禱する。健康上の理由から欠席された、小宮重男同窓會長（45回）に代わり小平祐副會長（42回）の挨拶。持田明夫学校長の祝辞、祝電披露に続き、小口祐一事務局長（47回）の司会で丸茂恵司（50回）を議長に選出（47回）宮坂亮一（50回）各氏を指名、議事に入る。

第一号議案（平成四年度會務・決算・特別會計承認の件）を事務局小口祐一氏（47回）、木下芳英氏（48回）より説明、井上彦次會計監事（42回）より監査報告の後、原案通り承認。第二号議案（平成五年度事業計画・収支予算案承認の件）を事務局より提案し承認。第三号議案（百周年記念事業計画修正案・収支予算承認の件）を同計画委員會、有賀裕（50回）が提案し、原案通り承認され、議事すべて終了。事務局より各支部長紹介。次回總會当番幹事61回生代表、土橋勉氏より挨拶があり、加々見一郎（40回）の閉會挨拶で總會を終了。引き続き隣接の諏訪市働く婦人の家（諏訪市勤労青少年ホーム兼）二階階運動室にて懇親會。佐藤敏章氏（18回）等を開頭で「金色の民」、「校歌」を斉唱。母校、同窓会の発展を願つて万歳三唱し、明年の再會を約して、宮坂茂作氏（60回）の閉會のことばを最後に散會した。

（60回生鎌倉剛二）

画・収支予算案承認の件）

聴くたびに
あなたのことが懐しい。



 語り高い音の名品—オルフェウス
ORPHEUS
曲目は2曲入りです。
(鯉/白鳥の湖)(イスタティ/マイウエイ)
(愛の讃歌/エーデルワイス)
(乾杯/いい日旅立ち) 他全18曲
商品のお問い合わせは……
〒106 東京都港区新橋1-17-2
オルゴール事業部 販売部
TEL 03-3508-1155

ファインメカニズム&インテリジェンス 本社下諏訪工場 〒393 長野県諏訪郡下諏訪町5329
TEL:0266-27-3111/FAX:0266-28-5893
 **三協精機** 東京本社 〒105 東京都港区新橋1-17-2
株式会社三協精機製作所 TEL:03-3502-3711/FAX:03-3502-6228

ときめき技術で未来を拓く



株式会社エグロ

取締役社長 江 黒 泰 生 (58回)

本 社 〒394 長野県岡谷市御倉町8番14号
TEL(0266)23-5511代 FAX(0266)24-0167

工 場 岡谷・箕輪

営業所 東京・大阪・名古屋・仙台

常務取締役 佐藤 国夫(62回) 常務取締役 江 黒 照 男(65回)
営業部主任 小松真知男(70回) 総 務 課 金子 由美(89回)
設 計 課 山田佳彦(89回) 経 理 課 森 智子(94回)

松山敏彦(理科)長野、
 野麻理子(保体)屋代南
 小宮山百合子(理科助手)
 岡谷東、両角卓郎事務長
 下諏訪向陽、米倉稔主事
 飯田保健所、大久保留美主
 事)中条。
 (退職)金子佳正(理科)、
 清水昭雄(英語、武井貞夫
 (同、原泉生(同)
 (転入)篠遠秀樹(国語)田
 川より、西條浩章(同)岡
 谷東、北澤潔社会、高遠、
 原護(数学)同、宮原信一
 (理科)赤穂、田中照久(同)
 松川、伊藤志信(保体)富
 士見、村上正彦(英語)梓
 川、小林由美(理科助手)
 犀峽、伝田誠(事務長)県
 農政部、小林正雄(主査)
 岡谷南、島田まさみ(主事)
 豊科。
 主な学校行事。盆地一周
 駅伝4/24、清陵祭7/15
 7/17、端艇大会9/24
 湖周マラソン10/29、二年
 研修旅行11/8、11、セン
 ター試験1/14・15、卒業
 式3/7
 (教頭 守矢武久)

〔平成6年度入試結果〕

卒業生進路状況						
卒業年月	進 学			就 職		合計
	希望者	進学者	%	希望者	就職者	
平成5年3月	400	237	59.3	0	0	400
平成6年3月	357	218	61.1	1	1	358

私立大学 文部省 立大学 学 習院 国際基督教大 慶應 国学院 上智 中央 専修 東京電機大 東京理 東日	合格者数 () 14 (7) 5 (2) 2 (1) 20 (13) 3 (3) 4 (2) 18 (12) 12 (7) 11 (9) 23 (19) 39 (31)	5年度同 7 (4) 5 (2) 8 (3) 16 (9) 3 (1) 3 () 22 (11) 16 (7) 7 (2) 23 (19) 42 (24)	私立大 日本女 政治 明治 立教 早稲田 同志社 立命館 その他の私立大 私立大計 短大計 各種専門学校 文部省所管外大	合格者数 4 (1) 23 (19) 30 (22) 11 (5) 22 (16) 14 (13) 29 (18) 304 (174) 588 (374) 55 (12) 2 (0) 0 (0)	5年度同 3 () 17 (11) 25 (12) 4 (1) 15 (4) 9 (6) 21 (17) 259 (139) 505 (272) 24 () 12 () 2 ()

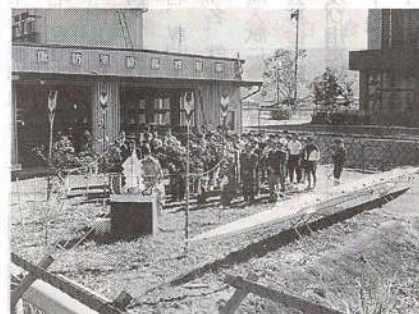
4/18現在 *表中()は過年度生の内数

国公立大	合格者数	5 年度同	国公立大	合格者数	5 年度同
北海道大	1(1)	4(2)	山梨大	9(4)	4(1)
弘前大	()	1()	山梨医科大	()	3(2)
東北大	8(4)	7(4)	信州大	27(10)	23(17)
茨城大	()	7(3)	静岡大	6(2)	3(1)
筑波大	3(2)	2(1)	名古屋大	5(4)	3(3)
群馬大	()	2(1)	三重大	()	1()
埼玉大	2(2)	3(2)	京大	9(6)	5(2)
千葉大	7(2)	12(5)	大阪大	3()	2(2)
東京大	4(3)	5(1)	奈良女大	2(1)	1(1)
東京学芸大	4(2)	4(3)	広島大	0()	3(3)
東京農工大	()	2(1)	その他の国立大	28(10)	29(12)
東京工大	2(2)	4(3)	国立大計	140(62)	155(75)
東京芸大	()	()	高崎経大	()	1()
お茶の水女大	1()	()	東京市立大	1()	6(3)
一橋大	1()	1()	横浜市大	3(2)	2()
東京外国語大	4(2)	()	都留文大	4(3)	2(1)
横国大	6(3)	3(2)	他の公立大	4(1)	6(3)
新潟大	6(2)	7(2)	公立大計	12(6)	17(7)
上金沢大	()	1()			
	2()	4(1)	国公立大計	152(68)	172(82)

財団法人 諏訪清陵会会務報告

◆平成五年五月二十五日理事會が、学校応援室にて小管理事長ほか役員の出席のもと開催され、平成四年度事業報告・決算報告・監査報告並びに平成五年度事業計画・予算が承認されました。

贈しました。女子専用艇は平成五年十月二日清陵艇庫にて進水式を行い「麗水」と命名。また、男子専用艇は平成六年四月二十三日進水式を行い「神渡」と命名されました。寄贈されたボートを使用して端艇部一



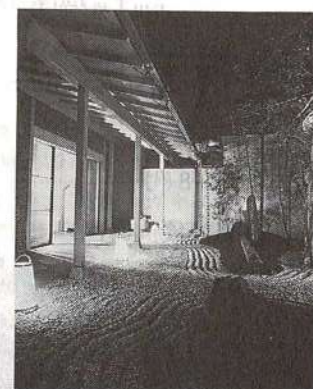
ボート進水式

◆平成五年度で特筆される
同窓会の厚い期待に応へるべく、懸命に練習に励んでおります。

◆平成六年度大学奨学生
(第2号)は清水憲司(平成
六年三月卒、東京大学文三
へ進学)君に決まりました。

(幹事 木下芳英)

「和のおもてなし」
をモットーに
お料理の味付の良さと
小じんまりとした落ち着
いた宿として好評です。



諏訪に生きる
伝統と真心の宿

〒三九二
長野県諏訪市湖岸通り三―三―二四
TEL(〇二六六)五二―二六五五(代)

随 想

今号では特にテーマを設定せずに各年代、各界で活躍されている方々に自由題での寄稿をお願い致しました。それぞれ含みのある文章をいただきましたのでお楽しみ下さい。

校歌について

19 回生 古山圭一郎

て次を得た。

一、第一校歌



現在のままで結構であるが、「男の子、雄心、健児等」などの語句が一寸気にかかった。しかしこの校歌を創立記念の歌と位置づけられればよいのではないかと私は考える。

二、第二校歌

歌詞が積極果敢なのに比べて、僅かに保たれていて、歌われている曲調は、制定当初の長調から哀愁消極的な短調に変更されておると言っても過言ではない。そこで念のため、改めて一九八九年秋に同窓会校歌収録委員会が作成した校歌集テープを聞き直してみたら、そして簡潔な感想として、

五・六 省略
七、「境をめぐる」
(清陵祭の歌)
この歌の曲も一高寮歌「のどかに春の」(大正九年)の曲を流用しており、寮歌に初めて軽快な四分の三拍子が登場した仲間の一つである。長調を使いながらヨナ付であり、これ等が原因でこの曲もやはり一高愛唱歌の一つになっている。

八以下、省略
ここで話を第二校歌に引き戻すことにしよう。この校歌は明治三十九年に中島喜久平氏によって作詞編曲された諷刺の中に寄贈されたものと聞いている。中島氏は諏訪中の第四回生附近と思われる。一高の明治三十九年の卒業生である。歌詞は恐らく一高卒業直前に作られたもので、明治三十七、八年の日露戦争で国の存亡を賭けての戦に勝った喜びと力抜けとで、世間は浮薄混沌に陥っていたように氏には見えたのだらうと想像される。

詩と曲との組み合わせから出来ていることは自明である。時代が進むに伴って作詞又は作詩する部門と作曲する部門とはそれぞれ専門化して来て、それぞれに独立した作業を行うようになり、更にこの二部門の作品を統合して詠唱する専門部門も生ずる。これが現在の作詞家、作曲家、音楽家の併立形態である。一つの歌曲を完成するためには前記の各部門専門家は密接に協議して万全を期した筈である。しかし各部門間に完全な融合が出来なかったり、何れかの部門に力量不足があつてそれが果せなかったりするという事は当然起こり得ることである。寮歌の場合には上記各部門に当る人が大体二十歳前後の青年であつたことから、前記のような不完全さは充分に存在し得ると考えるべきであらう。

又一度は完成作として登場した作品も、時代の変遷により、作詞内容が詠唱に不適になるとか、曲に対する音楽的嗜好が変わつて来るとかした場合、この歌の生命はどうなるのであろうか。時局題材の詩、既に消滅した旧制一高の寮歌などは、時代を遠く離れた人々には単なる歴史的記念物となつてしまふのだから。又昔の旋律によつて構築された寮歌は或いは曲調、旋律等を工夫することにより生命を維持する希望を持ち得るのだろうか。歴史を背負いつつ思いは千々に乱れるのである。

博浪沙を想う

44 回生 岩波充郎



壮大なる中国の歴史に惹かれて中国旅行を始めてから十数年になる。カバンの中に資料をつめ込んで毎年一、二か月かけて史跡を訪ねるのが私の愉しみの一つである。

数年前に上海の書店で「中国歴史名人」という小学向きの本を見つけた。古くは幻の王朝といわれる夏王朝から近代に至る英雄物語の彩画本である。この中に博浪沙で秦始皇帝を襲つた鄭州の北を流れる黄河の対岸にある。この一帯は黄

河文明の発祥の地であり、中原に鹿を追つた英雄たちの歴史の舞台でもあつた。その後清陵百年を記念して希望者をつつて現地を訪れる計画があると聞いて感概深いものがあつた。さて張良とはどんな人物か、冒頭の中国文で略歴は分かるが、「史記」はいう、留侯張良はその先は韓の人なり。大父開地は韓の三王に相たり。父平は二王に相たり。良年少くいまだ韓に官事せず。韓破るるや良家僅三百人あり。弟死すれども葬らず。ことごとく家財をもつて客の秦王を刺すものを求め韓のために仇を報いんとす。さらに「良かつて礼を淮陽に学び東して倉海君に見え力士を得たり。鉄椎を為る。重さ百二十斤(27kg)位。秦の皇帝東遊するや良客とともに狙ひ秦の皇

帝を博浪沙の中に撃つ。誤りて副車に中つ。秦の皇帝大いに怒り天下に索賊を求めること甚だ急なり。張良のための故なり」と。一方秦始皇帝は五百年あまり続いた戦国乱世の末期に次々と六国(韓、楚、趙、魏、燕、斉)を亡ぼして天下を統一した。彼の治世は十二年と短かつたが、文字、法律、貨幣、度量衡、車両の統や、万里の長城の修復を行い、又その威容を示すため都咸陽に大宮殿「阿房宮」をつくり、又自らの陵墓に莫大の工夫と費用を費やしたり、言論、宗教の弾圧や儒者数千人を六埋めするといふ暴君でもあつた。焚書坑儒である。そのため国力は次第に衰えた。彼は五回にわたつて全国を巡幸したが彼の馬車隊と義仗は豪華を極め、かつ威

病院 田中クリニック

院長 (外科・麻酔科) 田中 正利 (第52回)

副院長 (内科・小児科) 田中マキ子

諏訪市元町18番11号 ☎ (0266)52-2343



近年の「国際化」に思う

名古屋大学精神医学教授

61回生 太田 龍朗

わが国の国際社会における地位が高まるに従って、政治経済のみにとどまらず、あらゆる方面での国際化が叫ばれるようになってきた。不況などまったく影響

がないかのように、海外への旅行者が増え続ける一方、かつては大都市でしか見かけることのなかった外国人に、中小都市の街頭でも出会うことが稀ではない。昨今、その急速な変化に一種戸惑いさえ感じる。筆者が勤務する大学のキャンパスにもいろいろな国からの留学生がふれ、また優れた日本人が最も苦手とする言葉の障壁など遠い過去のようには感じさせる場面も、最近ではしばしば体験できるようになった。外国で開催される学会の休憩時に、会場内のレストランや食堂で欧米の研究者と談笑する日本人には、外国人への気後れなど少しも感じさせないどころか、むしろ先進国の仲間入りをしている母国の

別が残して遠路感傷ににも有名である。死を極度赴き、寸前のところで失敗した燕の刺客、荆軻や筑の内はおろか、海外にも求めた始皇帝も病には勝てなかつた。彼は70万人もの人

の目的を達成し効果を上げているかという「有効性」に着目した検査に力を入れています。平成四年度決算の検査においても、農地の集団化等の促進のため、農地保有合理化法人等に対し交付している国庫補助金が、規模拡大の目標面積が達成されていないなどのため、効果が上がっていない事

貢献する「協会7号酵母」の発祥蔵として、真澄は常に品質の頂点に迫ることを念じて来ました。外見を飾ることも奇抜な個性で人目を引くことも苦手です。原料米を吟味し、技術や設備を常に最高の状態に磨き、そして地味だけれども文句無しに旨い酒を醸し上げる、そんな真澄らしさを大切にしながら、私たちはこれからも銘酒造りに心血を注いで参ります。



品質一筋 創業以来三三〇年の節目を迎えた今、私たちは敢えてこの言葉を社是として掲げます。それは、「品質が全てに優先する」という信念こそ、先人達が育んだ最大の財産だと考えるからです。長野県内では抜群、全国でも屈指の品評会入賞歴を誇る酒蔵として、また全国過半数の酒造メーカーで品質向上に



会計検査について

会計検査院長

50回生 矢崎 新一

検査院は、このほか、法律に基づいて、国が出資している法人や国が補助金等の財政援助を与えている地方公共団体などの会計を検査しています。

会計検査院は、このような重要な機能を他から制約を受けることなく厳正に果たせるよう、内閣から独立した地位を与えられています。

平成四年度決算検査報告

憲法は、国の収入支出の決算について毎年会計検査院が検査し、内閣は会計検査院の検査報告とともに決算を国会に提出するように定めています。また、会計

政府関係機関、公団、事業団等について、書面検査や実地検査を実施した結果を取りまとめたものです。検査報告に掲記した事項等の総件数は27件、総金額は126億円となっています。

検査に当たっては、次のような多角的な観点から検査を実施しています。

① 決算の表示が予算執行の状況を正確に表現しているかという「正確性」の側面

② 会計経理が予算や法律、政令などに従って適正に処理されているかという「合規性」の側面

③ 事業が経済的、効率的に実施されているかという「経済性」、「効率性」の側面

④ 事業が所期の目的を達成し効果を上げているかという「有効性」の側面

最近の会計検査の特徴

近年の日本の社会は高齢化の急速な進展で大きく変化しつつあります。これを反映して、国家財政の中でも医療や年金に係る支出が大幅に増加してきました。

かつては、「工事検査」(ハード検査)が中心になっていた会計検査も、最近では「社会保障関係の検査」(ソフト検査)のウエイトが高まっています。

三十年前の一九六〇年代の十年間をみると、法令、予算に違反し又は不経済、非効率など「不当」と認められた事項の指摘金額の省庁別内訳は、農林水産省39%、建設省9%に対し、厚生省5%、労働省4%でした。これが、一九九〇年代の三年間(平成二〜四年度)では、農林水産省0.4%、建設省1%に対し、厚生省46%、労働省13%と、大きく変化しています。

このように、会計検査院は、社会経済情勢の変化に対応して常に新しい領域の開拓に取り組み、幅広い検査活動を展開しています。今後とも、国民に代わって税金の行方を監視するという重大な責務を全力をもって果たしていきたいと考えていますので、皆様方の御支援を賜れば幸いに存じます。

ふるさとに集う 郷里に錦を飾る

全室諏訪湖が眺望できる12階建和風旅館



政府登録国際観光旅館
諏訪市湖岸通り333番地0266680000
392 諏訪市湖岸通り333番地0266680000
取締役社長 山崎 壮一 (51回)
取締役 山崎 澤子 (56回)

クラス会・同窓会
励ます会・壮行会
創立記念パーティ
出版記念パーティ
ゴルフコンペ
各種謝恩パーティなど
ご利用いただけます

威厳を誇っているかのように見えることさえある。しかし、こうした風景の中によく眼を転じて見ると、食堂の片隅で一人黙々と食事をとっているいわゆる開港途上といわれる国からの参加者と思われる人々が必ずいる。声をかける人もなく、伏し目がちに学会のプログラムなどに見入る姿に、かつてのわが国の先輩たちや自分の姿と重なり合っており、思わず声をかけてしまうことがある。決して豊かではない財源の中から、次の世代のためにと母国から送り出されてきたであろう彼らからは、控え目ながら並々ならぬ決意と情熱が伝わってくる。それほど時を遡らずとも、わが国の研究者たちもかつてこの人達と全く同じような体験をしたにちがいない。1ドルの貨幣価値が日本円にして今の3倍以上も高かった時代、われわれの先輩達はそれでもなけなしのお金を懐に、海に向こうのまだ見ぬ新しい知識や技術を求めて、胸をたかならせて出立したにちがいない。二十数年前にアムステルダムで開かれた学会への出席途中立ち寄ったモスクワ郊外の飛行場に降り

立つた時「ああ、これがヨーロッパの大地か」と初めて異国の土を踏んだ感激にひたつたことを、つい昨日のことにように思い出すが、欧米へ向かうのに船で一か月以上もかけて苦労して渡つたわれわれの先輩たちは、筆者のこのときの感激よりもっと大きな喜びを現地で味わつたにちがいない。

翻つて、今日堂々と外国で立派に振る舞う若い人々の意識の中に、真に外国との対等平等の立場に立つたものではなく、近年急速に成長したわが国の経済力を背景にした何かがあるので、はないかとの危惧が感じられることもまた事実である。国際学会の主催国としてわが国が指名されたら、会長に日本人が就任したりすることは、以前はほとんど見られなかったが、現在ではさして珍しいことではなくなつた。また、公用語として英語と主催国語が用いられることは最近でも変わりはないが、かつては「英語で話すのが当然だ」といった態度の強かつた欧米人の口から、今日しばしば「日本語を喋ることが出来なくて申し訳ない」と断りの言

葉が出るのを耳にするようになった。外交辞令とも言えなくもないが、日本の存在が今日決して軽くないということの現れであろう。こうしたことを、わが国の学術研究のレベルがあがり、その評価を得るようになったと素直に解釈して良いのかも知れないが、学会を主催することのできる経済力に目が向けられている側面もないではないように思われる。国際舞台で活躍する日本人の意識の中に、今日の状態が当たり前のことであるとして、外国へのとりのわけ発展途上とか後進

といわれる国々への配慮を欠くようなことがあるとすれば、経済は一流、政治や文化は二、三流などと言われても仕方のないことになつてしまふ。

最近、教育県といわれた長野県の大学進学率が、全国最低であるとの嘆きを各地に散らばる信州人から時折聞くことがある。大学への進学状況によつてその県の教育の評価が定まる、などと考える人はおるまいが、それにしても、夜明け前の暗いうちに家を出て、途中英語の単語をひとつ覚えることにポケットに路傍

の小石を拾つて通學した大先輩の逸話を聞いては、ともすれば怠惰になろうとする心にムチ打つてきたあの求學の精神までどこかへ行つてしまつたのであろうか。目先の現象だけにとらわれず、冷静に対応のできる、國際社会に通用する人材が今後ますます求められるであらうが、大學進學率などという狭いワクにとらわれず、自主と實業を宗とする信州らしい教育の中からそうした有為な國際人が輩出されてくることを求めてやまない。

文科系学生のこのごろ

国文学研究資料館教授

61回生 高木俊輔



私は、今年三月末まで信州大学文学部におりまして、二十年余りの間、教官の立場から学生の変化を見てきました。とくに最近、は学生たちが何を考えている

のか、どんなことを言うか予測できない場面が多くなってきました。信州大学の工学部という限られた範囲からですが、文系系学生の最近の様子を描いておきたいと思います。

諏訪清陵高校時代の友人のほとんどは理工系の志向で、また大学生時代に出身高校名を問われて清陵と答えると、理数の強い学校だとの印象が返ってきました。専攻した者は少数派でしたが、たしかに当時文学畑を専攻した者は少数派でした。この傾向は今も変らなないでしょうか。大学の教壇に立ち、学生の動向を見ていますと、人文学部に入学者に比べて、理工系学部に入学者の割合が、明らかに増えています。これは、理工系学部に入学者の割合が、明らかに増えています。これは、理工系学部に入学者の割合が、明らかに増えています。

す。よく言われますように、偏差値による大学や学部への選択が徹底しますと、文系学部には、とにかく「入れる」ところを受けて来たという学生が増えました。何年か浪人生活をくり返してでも目指す大学、目指す学部へ入ろうとするよりも、まず入れる大学や学部を探すことになり、いざ関門を

校歌等CD 〈コンパクトディスク〉

- ・第一校歌一東に高き 第二校歌一ああ博浪
清陵祭の歌 清陵賛歌 応援歌 鎮魂曲
諏訪郡歌 信濃の国 等収録
- ・校歌解説 歌詞・曲譜付き

一枚1,000円(送料 300円)

千萬人文鎮 〈ペイパーウェイト〉

「自反而縮雖千萬人吾往矣」 平林舟鶴(37回)書
アンチモニー製 桐箱入り

一個1,000円(送料 500円)

*申し込みは、電話またはハガキで事務局へ
*お代は、品物に同封の郵便振替で
*CDと文鎮の両方の場合は、送料 600円です

突破した時には、大学で何を学ぶかの心構えが不明確のままの者が増えているのです。

また、学生生活の中で、サークル活動やゼミなどでリーダーシップを発揮する者が見当らなくなった点がこのごろの顕著な傾向です。もともと、この傾向はどここの大学でも見られることだと、東京の私大の友人から言われていることです。これは学生間で文系サークルが衰退する原因の一つになっていて、根気づよく読書会をし、授業では満たされない問題学習を続けるということとは少なくなり、友人関係が不調となりサークルの継続が困難になると、あつさりと解散してしまうといった調子で、サークルの改廃は頻繁に行なわれています。

人文学部の学生でも、文系よりも体育会系に属する者が増えているのが特徴的です。同好会も含めて、ワンドーフォーゲル、サイクリング、デレンデスキー、ソフトボール、野球、ラグビー、弓道、剣道などと、私が知る範囲の学生が属するサークル名も、ここ十年で多彩となってきました。

学生とのコンパに出ますと、以前にくらべてコンパには出ないとする者が少なからず現われています。気になるのは、学生たちの自主性に委ねられたコンパの傾向として、まず幹事によるあいさつと乾杯が終るだけのことが多く、全体としてまともうとする空気が急速に消えることで、早速に二人から数人に分かれての会話が始まった一部では一気飲みの際、裏で盛りあがるといった調子で、これは二十人を越える会によくみられる傾向です。幹事は、かつてのように会費不足を心配するといったことはほとんどなく、会の流れに任せただけの結果会費をオーバーしても、その時点で破綻もなく乗り切

つています。それにしても、二次会、三次会に使うお金は、本代をはるかに越えているのではないかと思われるので、まず、サークルやコンパの話題から入ってしまいました。が、学生の本務であるべき勉学の面ではつぎのような傾向がみられます。まずゼミナール時に、これをもって欲しいとするテーマを主張する者が少なくなりました。十年以上前ころは、就職が保障されない専門分野でも、好きだからと希望してくる場合が多かったのです。こうした学生が音頭をとって自主ゼミを開いたり、地方文書を借りてきて読んでいたり、スムーズにクラス全体が専門的勉強に入ることができ、教官の側からすれば理想的なケースも少なくなかったのですが、現在では輪切りによる進学の上に、学生はまず教養部という一般教育課程に属し余り専門学習に入らないため、学部へ進級する時

点で、何を専攻するかについて、う学生が増えているのです。だから、課題認識の薄弱さ、専門研究への執着の弱さを結果することは、当然といえば当然なのでしょう。が、これは教養部制を廃止することだけで解決できず、問題とも思われません。課題認識が稀薄であると言いましても、学生たちは別の面ではすぐれた対応能力を発揮します。若いうちから一種老成したところがあり、大学の専攻とは全く異なつた分野に就職をしていく学生が増えています。世の中が不景気であることも一因ですが、人文学部へ進学したことが就職は切り離して考えるようになってきているようです。そして、与えられたことは手放さなく対応するといった能力はあっても、自主的に他者に学び行動する能力が衰えているように思われます。大学生活でも、具体的に為すべき課題を与えま

と、一定水準の答案やレ

トが出されますが、少し趣向を変えて、自分で問題を設定させたり、新たな問題発見につながる創造性を問うた課題を出しますと、とたんに対応に精彩がなくなるのです。学期末の試験を例にしても、問題が予想される場合の答案にはすぐれた内容のものが多いのですが、「……について自由に論じなさい」とか「……に自分で設問して論じなさい」という類の問題には、筆をとるのが遅く記述も淡泊なものが多いのが現状です。

会報編集委員から依頼がありましたので、今までもっとも関係のつよかつた学生のことを書いてみました。が、私自身は四月一日付で東京の国文学研究資料館内の国立史料館に転じまして、直接に学生を指導する立場でなくなりましたが、以上に書いてきました問題は、今後とも若い世代の者を理解していく上で心にとめておきたいことのように思われます。

いつも新しい時代の光でありたい



日東光学株式会社

長野県諏訪市湖南4529 ☎0266-52-1610代

本社・工場／上諏訪工場／東京営業所(日東光学グループ)株日東光学松川工場、株日東光学正和工場



八十二銀行取締役諏訪支店長
61回生 高見澤忠明

諏訪の風土と人生

昭和三年に高校を卒業し、昨年七月に三十五年ぶりに転勤で諏訪の住民となった。毎月、橋場会館で開催されている地区同期生会(第61回生)に出席し、楽しく

談笑する機会があったが、それから既に七か月が過ぎた。

銀行員は仕事柄、転勤も多く、私も各地を転々としたが、久しぶりに諏訪に住んで実感したのは、当地は空気が澄んで青空の多いこと、乾燥していること、諏訪湖と周りの山々の自然が豊かであることの再確認であった。妻ははじめて諏訪で大変良い勉強になった。

訪湖と自然の他に神社仏閣の多いことに感心し、よく散歩している。

関東平野では東京・大宮市・熊谷市に住んだことがあるが、温暖で武蔵野の豊かな林や田畑に接した時を除いては、埃りっぽく、自動車も多く、人々が忙しく行き来するのをみて、積極的に住んでみたいとは思わなかった。忙わしいのは大阪市やニューヨーク市でも同じであったが、こうした地域は少し足を延ばせば見聞を広めたり、長野県とは違った自然と風土もあり、大変良い勉強になった。

諏訪市では、大宮市と熊谷市で二度支店開設の仕事に携わり、その時感じたのは、土着した人々は比較的に心持ち方が広く、こせこせしない、他人のことをとやかく言わないということであった。この点は、新諏訪市の発展振りはそれ程派手ではないし、近隣六市町村の合併問題も総論では賛成でも実際には進んでいないのを見ると、各自治体の意向は必ずしも一致していないようである。当地は将来どうなるのが良いか考えさせられるが、考えようによれば、愚直といえる

仕入によるメリットを最大限に生かすよう、セントラルキッチン(集中加工場)システムを開発したり、売上に対して人件費を削減化させるためにパートタイマーに問題を抱えてゆきまし

た。当然、店数が増加する事によって年間の利用客数は増加し、マスターチャンダイジングが可能となり、よりお値うちの商品が開発できるというプラスのスパイラル効果によって急速に発展し、ライバルチェーンの店舗展開とも相まって日本全国に郊外型ファミリーレストランが普及し、新しいライフスタイルを生み出した。しかしながら、その反省にたつて生れた業態が「ガスト」という店



すかいらーく副会長
61回生 横川 紀夫

経済民主主義を目指して

私が清陵高等学校を卒業したのは、昭和三年で高度成長の始まる少し前、貧しくても楽しい学生生活を送る事ができ、今振り返ってみると、大変良い時代だったと思います。

成熟化された豊かな社会になればなる程、物価は下がってゆかねばなりません。社会が成熟化すれば、社長の成長も止まり、すでにドル換算では世界一の所得水準となった収入は、これ以上増えなくなります。日本の消費者が豊かに暮らすためには、衣食住のすべての価格が今の半値近くに下落する事によってのみ、豊かに暮らす方法がないからです。これは豊かな生活者の先進国であるヨーロッパやアメリカの消費社会が辿ってきた豊かな社会への歴史であったと思います。そしてその価格革命への挑戦による経済民主主義の実現こそが、我がすかいらーくグループの発展の歴史でもあります。

私は石油ショックの方々に利用していただ

時、あまりの狂乱物価に疑問を感じ「一年間値上げをしません」と宣言をし、それ以降も約十年間メニュー価格を上げませんでした。その事によって一方では国民所得が上昇し、メニュー価格の据置による割安感との相乗効果によって、レストランが利用され易くなり、日本の消費者のライフスタイルさえも変化させていったのだと思います。

仕入によるメリットを最大限に生かすよう、セントラルキッチン(集中加工場)システムを開発したり、売上に対して人件費を削減化させるためにパートタイマーに問題を抱えてゆきまし

い味ちがいます



タケミソ

株式会社 竹屋 長野県諏訪市湖岸通り2丁目3番17号 ☎(0266)52-4000

取締役会長 藤 森 傳 衛 (31回)

取締役社長 藤 森 郁 男 (62回)



仙岳 料理 小口 達夫

代表 小口 達夫
小口 慶一郎(84回)
小野 勝子(87回)

諏訪市湖岸通り5-17-6
TEL 0266 (58) 3515

諏訪市 不二屋もなか

代表取締役 新村良雄(四九回)
新村 隆(八五回)
下諏訪町四角 (〇二六六) 二七一八五〇五

「一言でいえば、近畿の歴史、風土、産業、文化、人材、地域イメージといった資源を残らず活用して、政治・経済・文化の東京一極集中という潮流をおしとどめようという、行政主導による関西圏域活性化の動き」ということになろうか。

「地域情報化」とは一体どのような理念であり政策なのだろうか。私の同僚の定義にしたがうと「一定地

域内に情報通信ネットワークを構築し、それを通じて地域内の情報流通を活性化させ、地域の情報発信能力を増大させることにより、地域振興を図ろうとするもの」である（大石裕「地域情報化」）。

ひるがえって、こうした視点から、信州、わけても諏訪の地域社会を眺めてみると、どのような風景が現

出するだろうか。すくなくとも、今日まで、このような意味合いにおける地域情報化構想、あるいは政策が積極的に推進されているとは言い難いようである。たしかに、もう一昔も前に郵政省のテレピア構想の指定地域になつてゐるとはい

え、その構想は、それに類似した他府庁の政策があり、提示される混乱もあり、各自自治体の取組みの濃淡もあつて、諏訪地域において順調に進展してきたとはとてもいえない。情報化を通じての地域開発という

点では、諏訪地方の行政の機能を生かした情報サービ

域内に情報通信ネットワークを構築し、それを通じて地域内の情報流通を活性化させ、地域の情報発信能力を増大させることにより、地域振興を図ろうとするもの」である（大石裕「地域情報化」）。

ひるがえって、こうした視点から、信州、わけても諏訪の地域社会を眺めてみると、どのような風景が現

出するだろうか。すくなくとも、今日まで、このような意味合いにおける地域情報化構想、あるいは政策が積極的に推進されているとは言い難いようである。たしかに、もう一昔も前に郵政省のテレピア構想の指定

地域になつてゐるとはいえ、その構想は、それに類似した他府庁の政策があり、提示される混乱もあり、各自自治体の取組みの濃淡もあつて、諏訪地域において順調に進展してきたとはとてもいえない。情報化を通じての地域開発という

点では、諏訪地方の行政の機能を生かした情報サービ

域内に情報通信ネットワークを構築し、それを通じて地域内の情報流通を活性化させ、地域の情報発信能力を増大させることにより、地域振興を図ろうとするもの」である（大石裕「地域情報化」）。

ひるがえって、こうした視点から、信州、わけても諏訪の地域社会を眺めてみると、どのような風景が現

域内に情報通信ネットワークを構築し、それを通じて地域内の情報流通を活性化させ、地域の情報発信能力を増大させることにより、地域振興を図ろうとするもの」である（大石裕「地域情報化」）。

ひるがえって、こうした視点から、信州、わけても諏訪の地域社会を眺めてみると、どのような風景が現

出するだろうか。すくなくとも、今日まで、このような意味合いにおける地域情報化構想、あるいは政策が積極的に推進されているとは言い難いようである。たしかに、もう一昔も前に郵政省のテレピア構想の指定

地域になつてゐるとはいえ、その構想は、それに類似した他府庁の政策があり、提示される混乱もあり、各自自治体の取組みの濃淡もあつて、諏訪地域において順調に進展してきたとはとてもいえない。情報化を通じての地域開発という

点では、諏訪地方の行政の機能を生かした情報サービ

域内に情報通信ネットワークを構築し、それを通じて地域内の情報流通を活性化させ、地域の情報発信能力を増大させることにより、地域振興を図ろうとするもの」である（大石裕「地域情報化」）。

ひるがえって、こうした視点から、信州、わけても諏訪の地域社会を眺めてみると、どのような風景が現

域内に情報通信ネットワークを構築し、それを通じて地域内の情報流通を活性化させ、地域の情報発信能力を増大させることにより、地域振興を図ろうとするもの」である（大石裕「地域情報化」）。

ひるがえって、こうした視点から、信州、わけても諏訪の地域社会を眺めてみると、どのような風景が現

出するだろうか。すくなくとも、今日まで、このような意味合いにおける地域情報化構想、あるいは政策が積極的に推進されているとは言い難いようである。たしかに、もう一昔も前に郵政省のテレピア構想の指定

地域になつてゐるとはいえ、その構想は、それに類似した他府庁の政策があり、提示される混乱もあり、各自自治体の取組みの濃淡もあつて、諏訪地域において順調に進展してきたとはとてもいえない。情報化を通じての地域開発という

点では、諏訪地方の行政の機能を生かした情報サービ

域内に情報通信ネットワークを構築し、それを通じて地域内の情報流通を活性化させ、地域の情報発信能力を増大させることにより、地域振興を図ろうとするもの」である（大石裕「地域情報化」）。

ひるがえって、こうした視点から、信州、わけても諏訪の地域社会を眺めてみると、どのような風景が現

ご承知のように、この九月、関西国際空港(KIX)が開港する。世界で初めての本格的な海上空港とし

て、二十四時間休みなしに機能することを謳い文句にしている。

場所は、大阪湾泉州沖の人工島。ここに建設された長さ2・5キロメートル、幅60メートルの滑走路に、開港当初から世界20数か国の航空機が昼夜を分かたず飛来する。空港建設の全体

構想が計画どおりに進行すれば、最終的には三本の滑走路を備え、40か国以上の航空会社を迎え入れ、その年間離発着回数はおよそ16万回に及ぶという、巨大空港が出現するはずである。

そうならば成田とともに、あるいは成田に代わる代表的な国際空港として活用されることは間違いないだろう。

もっとも、大阪のマスコミの間では、この国家的大プロジェクトが、当初の構

想どおりに進むとみる人は多くない。これまでの一期工事だけでも約1兆5千億円を要している。今後の工事費はそれをさらに上回って、3兆円を超えるものと推定されている。空港自体の機能もさることながら、そうした巨額の建設費をどこが、どう負担するかをめぐって、国や地元自治体、関西の経済界、建設・運営主体などの思惑の違い、足並みの乱れが目立つからである。現に

構想が計画どおりに進行すれば、最終的には三本の滑走路を備え、40か国以上の航空会社を迎え入れ、その年間離発着回数はおよそ16万回に及ぶという、巨大空港が出現するはずである。

そうならば成田とともに、あるいは成田に代わる代表的な国際空港として活用されることは間違いないだろう。

もっとも、大阪のマスコミの間では、この国家的大プロジェクトが、当初の構

想どおりに進むとみる人は多くない。これまでの一期工事だけでも約1兆5千億円を要している。今後の工事費はそれをさらに上回って、3兆円を超えるものと推定されている。空港自体の機能もさることながら、そうした巨額の建設費をどこが、どう負担するかをめぐって、国や地元自治体、関西の経済界、建設・運営主体などの思惑の違い、足並みの乱れが目立つからである。現に

構想が計画どおりに進行すれば、最終的には三本の滑走路を備え、40か国以上の航空会社を迎え入れ、その年間離発着回数はおよそ16万回に及ぶという、巨大空港が出現するはずである。

そうならば成田とともに、あるいは成田に代わる代表的な国際空港として活用されることは間違いないだろう。

もっとも、大阪のマスコミの間では、この国家的大プロジェクトが、当初の構

構想が計画どおりに進行すれば、最終的には三本の滑走路を備え、40か国以上の航空会社を迎え入れ、その年間離発着回数はおよそ16万回に及ぶという、巨大空港が出現するはずである。

そうならば成田とともに、あるいは成田に代わる代表的な国際空港として活用されることは間違いないだろう。

もっとも、大阪のマスコミの間では、この国家的大プロジェクトが、当初の構

想どおりに進むとみる人は多くない。これまでの一期工事だけでも約1兆5千億円を要している。今後の工事費はそれをさらに上回って、3兆円を超えるものと推定されている。空港自体の機能もさることながら、そうした巨額の建設費をどこが、どう負担するかをめぐって、国や地元自治体、関西の経済界、建設・運営主体などの思惑の違い、足並みの乱れが目立つからである。現に

構想が計画どおりに進行すれば、最終的には三本の滑走路を備え、40か国以上の航空会社を迎え入れ、その年間離発着回数はおよそ16万回に及ぶという、巨大空港が出現するはずである。

そうならば成田とともに、あるいは成田に代わる代表的な国際空港として活用されることは間違いないだろう。

もっとも、大阪のマスコミの間では、この国家的大プロジェクトが、当初の構



関西大学教授

61回生 林 利隆

情報化と地域の活性化

ぐらい変化が無いのは、それだけ住民が生活に満足しているのかも知れない。

ただ言えるのは行政上の問題と関係なく、当地の製造業者や観光などのサービス業者は各々、自己の企業を持つており、人の世話になることを嫌っているのかも

ない。生き方がフェアで公平・正義感が強いのかもしれない。

私は、長野に家があり北信地方の自然・風土にも接してきたが、諏訪と比較す

ると物の見方・考え方に違いもある。諏訪の御柱文化と長野の善光寺文化の違いを比較すると判り易い。

諏訪は七年目毎に御柱祭りを挙げるが、この祭りは地域住民が積極的に参加し実際に御柱を曳かないと成り立たない仕組みである。地

域住民は、地位の上下や職業などに関係なく参加を求められ、また祭りを盛り上げる人が評価される。

株式会社ダイヤ精機製作所

本社工場 岡谷市小井川 7978
TEL (0266) 27-7733(代)
営業所 東京都杉並区善福寺3-10-2
TEL (03) 3399-0685(代)

精密機器製造
工作機械用ツール

代表取締役 小口 成人 (44回)
取締役 武田 吉清 (61回)
取締役 小口 禎三 (36回)
監査役 植野 忠道 (41回)

KITZ

株式会社 キッツ

本社 〒261 千葉市美浜区中瀬1-10-1
TEL. 043-299-0111(大代表)
FAX. 043-299-0112

工場: 長坂 諏訪 伊那 茅野

三度目の正直

辰野町町長

71 回生 垣内 基良



高校入学以来、早や三十年の歳月が流れ、頭も少し薄くなり、年齢を感じるようになった。高校時代、学友会副会長に立候補し一票差で破れた。もっとも副会長に当選した有井君は東大へ進学したので、むしろ負けて恥をかかずに済んだ気がしている。

今から九年前、こともあろうに36歳で、辰野町長選挙に打って出た。若い青年会議所のメンバー等の力を借りたが見事落選。しかしこの落選は余りショックではなかった。戦う前から覚悟の上で、どれ位取れるかの勝負であつたし、自分達

目の挑戦をした。結果として八年かかって当選することができた。苦労したからさぞかし感激するものと思いきや、頭の隅で「二万四千人のトップに立ったのだから、落ちついて」と思つた時、妙に冷静になることが出来た。「二度ある事は三度ある」ではなく、「三度目の正直」であつた。

さて、今この町の行政を預かつて思うことは、やはり人材をいかに育てるかだと思ひます。都市間競争が激しくなる中で地方都市の差別化をしていくには、そこに係わる人によつて決まり、地方行政に係わる人の意欲、力量の差が都市間の差になつていくと考えています。人材を人材、人材、人材、人災と置き換えてみると、当然人材。人材がこの位置に何人いるかが大切になる。それには、やる気を引き出す能力を問われていくと思ひます。次にどの様な町を創造していくのかと思ひます。

選挙の公約で「安心で安全で便利で、そして感動できる町」と訴えてきました。安心で安全で便利とは、ハイ・アメニティーを追求し続ける町をイメージしながら町政を行っていくということ。これからの時代は、物の豊かさを求めるのではなく、人生を楽しむ時代へと変わっていくと考えています。実施に当たつては、各界各層で活躍されておられる、母校の先輩皆様方にお知恵をお借りして進めて行きたいと考えております。

また、「公平で公正な町」も大事なスローガンの一つです。住民が、言うべきことははっきり言う、行動すべき時は自ら行動する、負担すべきものは負担する。そんな真の自治意識に目覚めた住民自治をこの町に確立したいと考えています。正直者が馬鹿を見るような行政であつてはならないと考へます。力の強い者、声の大きい者が動かす町でな

いように、公平で公正な行政運営を心掛け、個人の利益よりも全体の利益を優先し、且つ個人を犠牲にしない、そんな町を目指そうと考えています。

次に自身の姿勢として、まず、判断力を持つこと、そして決断力を持つこと、そしてこの町の誰にも負けない位の情熱を持ちつづけることが大切なことと考えています。

重要であり、将来に悔いを残さない勇気を持つことが決断力の源だと考へます。

また、情熱とは、常に新しさを求め、斬新さを求め続けることであると思ひます。そのためには不摂生をやめ体の管理をする事が大切ですが、今はこれがなかなか難しい状況であります。

町長になつて、四か月が経過したところで、まだまだ学ばなければならぬことばかりです。明治以来の官僚制度の中で、疑問を持ちながら仕事をしていた、正直言つて大変です。高校時代から「変わつてくると」言われてきたので、地方自治から官僚制度を改めていく以外、国からシステムを変えるのは難しいことだと思ひます。地方から変えられるものを採りながら実行しようと考えているところです。

例えば、職員の評価を減点を加へていくのではなく、点法から加法へ変えていく、失敗すれば冷遇されるのではなく、失敗しない知恵を持つ、では誰がいい知恵を持っているのか、決断すること、折りたいします。

平成不況の五大原因と回復の展望

法政大学教授

71 回生 林 直嗣



四月でそれを抜いて最長となる。では今不況が深刻で長期化した原因は何であるのか。

第一の原因は、平成景気の間に民間設備投資が高度成長時代並に盛り上がり、ともに、土地や住宅の投機的バブルが発生する中で住宅投資が大幅に伸びたために、これらのストックが最適水準を過剰に上回り、新規投資が回復するまでにはかなり長いストック調整を要することである。そのために「資産デフレ」とか「バブル不況」などと呼ばれて石油ショック不況が3・19%だから、1・65%の今次不況は両者の中間位の深刻さといえる。しかし長さでは、第一次石油ショック不況が16か月で、第二次石油ショック不況が三十六か月であつたが、平成不況はこの悪である。

第二の原因は、財テクブームや投機的バブルの崩壊に伴つて、家計の財布の紐が堅くなり、民間消費支出が過去二十年間で最低に落ち込んでいる事である。平均で見ると、第一次石油ショック不況では2・19%、第二次石油ショック不況では3・72%であつたのが、今次不況では1・81%と最も冷え込んでいる。

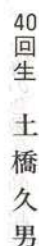
第三の原因は、不況の深刻化で物価が鎮静化しているにも拘らず、輸出ドライブがなかなか掛からずに、海外経常赤字(書庄一書)の不安定化を懸視し、その乱高下が不良債権の大量発生や不況の深刻化を促した。第五の原因は、気象異常など外的要因による実体経済への悪影響である。平成不況は九三年に入つてやや回復の兆しが見えてきたが、前述した急激な円高で輸出産業が苦境に立たされ、異例の長雨や冷夏の影響で季節商品や農産物が大きな打撃を受けたため、再び景気は悪化することにな

つた。では平成不況の今後の見通しはどうなるだろうか。GNPの5割強を占める消費支出については、九三年には賃金所得のベースアップが低く抑えられて消費意欲が減退したが、九四年もベースアップは厳しい見通しであり、雇用調整がこれから本格化すると見られるので、よほど大規模な減税により可処分所得が増やされないと、目立った回復は期待できない。

GNPの2割弱を占める民間設備投資では製造業のストック調整がかなり進み、新規投資は九四年後半から九五年前半にかけて徐々に回復して行く。しかし非製造業では大幅な過剰在庫を抱えており、回復は九五年以降にずれ込む可能性が高い。全体で投資が中期循環の下降局面にある限り、在庫循環が回復を迎えても景気は盛り上がり、住宅投資はバブルが崩壊するにつれて九一年半ばには底を打ち、地価の安定化や金利の大幅引き下げに伴つて回復基調にある。特に持ち家や分譲が堅調であり、また更新投資も増えつつあるので、地価の再暴騰がない限り回復基調を維持すると見られる。

輸出の伸びは欧米諸国が不況に入つた九〇年から減速したが、九二年から米国の景気が回復に向かつては依然と減速基調であり、九三年には急速な円高のために六年振りにマイナスとなった。輸出産業が1ドル100円台でも適応力を付けるとい限り、九四年半ばからは徐々に増加に転じる見込みである。これに対して輸入は九一年以来三年続きで減少しているが、九四年後半からは景気回復を背景に緩やかな増加に転じる見通しである。よつて純輸出の増加はかなりの緩慢で、景気の牽引力になる事は難しい。財政支出の増加は第一次

第二艦隊の洋上慰霊祭に思う



「洋上慰霊祭結団式」は清陵魂の凝縮でもある、今年はまだ「学徒出陣五十周年」の年。慰霊祭を終えての学徒兵の所感である。

（平成五年九月三十日記）

東京清陵会

谷 飼料・雑穀
工業薬品

株式会社

口達雄 (42回)

大字中洲字曾根田4808
☎ (0266)52-6500(代)
郡箕輪町中箕輪11896
☎ (0265)79-8510
郡軽井沢町大字長倉2306
☎ (0267)45-6114

肥料・農薬
農業資材

茶屋商事

代表取締役社長 小

本社 諏訪市 392
出張所 上伊那郡 399-46
出張所 北佐久郡 399-01

肥料・農薬
農業資材

谷

飼料・雑穀
工業薬品

茶屋商事株式会社

代表取締役社長 小口達雄（42回）

本社 諏訪市大字中洲字曾根田4808
〒392 ☎（0266）52－6500（代）

出張所 上伊那郡箕輪町中箕輪11896
〒399-46 ☎（0265）79－8510

出張所 北佐久郡軽井沢町大字長倉2306
〒399-01 ☎（0267）45－6114

東海支部

清陵東海支部は、愛知、岐阜、三重三県の在住者170余名をもつて組織され、毎年総会を二月第一土曜日に開催することに決め、本年第十一回目を迎えた。

二月五日、名古屋市千種

又、総会に先立って行なわれる講演会は八回目になり、今回は42回生小山良治支部長（なごや文化史研究会）が、なごやの町の由来半より開かれた。

まず矢崎武一(52回)事と松平族党から天下をとつた徳川との関連を話した。なごやは関ヶ原で天下を議長に竹村弘(44回)副会長を選んだ。小山良治(42回)支部長の挨拶、小松久夫(59回)会計の報告を満場了承。

本部より小口祐一(47回)完成され、ほぼ城の完成と事務局長が出席され、百年祭の進行が報告され、吉江佐太郎(33回)、金子裕(35回)、若い処で大島則夫(75回)さんら43名が参加し、しかし、平安に慣れ、財加えて諏訪から山岸淳(44回)さんが特別応援にこら守閤の金の鯨を三回も降ろれ、総会のあと懇親会に移して、鱈の金を次々に貨幣

に代え、ついに十金にしてしまっている。

なごや祭が毎年十月に開かれており、信長、秀吉、家康の三人を主人にしているが、なごやの町をつくつた家康はよいが、忘れられてならないのは、中興の人物七代藩主徳川宗春がいることである。

彼は將軍吉宗のケちな経済政策に対抗して、なごやの芸能など文化の興隆に寄与し、江戸、大阪、京都にならべようとした。とくに一人の刑死者も出さなかつた慈恵の政策をもつと評価すべきである。

尾張藩からは一人の将軍も出なかったが、そのため学問の上で、記録、古事、地誌、俳文など特筆すべき人物、書誌があり、徳川時代の書籍について日本で最も沢山あるのは蓬左（なごやの別名）文庫（名古屋市中東区徳川町）であること、松平家が戦国大名になり得たのは三河の豊かな農民の一揆勢力を巧みに操縦した

長野支部

からであつたなどと話し、最後に「東にたかき」「あお波浪」を全員高らかに斉唱し、百年祭成功を祈つて散会した。

(支部長 小山良治)

諏訪清陵高校同窓会北信支部（五味連支部長）の平成五年度総会は二月十八日、長野市の山王共済会館に支部会員ら60人余が参加して開かれた。

総会では、副支部長の矢島貞雄信濃毎日新聞社監査



ご子弟の免許取得には
(東京方面の方は20日間で卒業できる合宿教習で)

長野県公安委員会指定

茅野自動車学校

茅野市宮川坂室5299番地 ☎ (0266)72-4111

代表取締役 矢崎 斉 男 (51回)

松本支部

役が、旧制諏訪中学への郷
愁を込めながら開会あいさ
つ。五味支部長が、諏訪清
陵高校は平成七年に創立百
周年を迎え同窓会として百
年史の刊行や文化活動など
を計画していることに触れ
た。

懇親会の締めくくりとし
て小松董信越放送開発局長
より力強いあいさつがあつ
た。

百周年に向け支部の活動
を發展させていこう」と呼
び掛けた。

松本

ひきつづき来賓あいさつ
平成五年十一月十三日(土)

て今井健彦、水長野、奥水社長の万歳三唱の音頭。最後に当番団代表幹事の瀬木潔信、毎日新聞社取締役編集局長の閉会のあいさつがあり、盛会裡に終った。

（支部長 五味連）

総会は、会務報告、会計報告、監査報告を承認して閉じ、講演に移りました。今年は信州大学理学部教授林秀剛氏（58回）に「信州の水環境を考える」と題してお願いました。先生が

- (4) 河川の物理的改変の水切れ。
- (5) 河川生態系の総合的な管理・保全。

一九七九年から研究を始められたという木崎湖の水環境について、パネル・写真

よつて会員の近況報告を兼ねた自己紹介になりましたが、酒席にもかかわらず、

告。小口社一同窓会事務局
長は同窓会の本部活動状況
を説明し、同窓会に女性が
多く参加してもらうため女
性副会長を置くことを検討
しているむねを示された。

この後懇親会に移り、茅
野実八十二銀行副頭取の音
頭で乾杯した後、さまざま
な職業で活動する人たちが
旧交を温めたり、交流を深
めた。また、全員で校歌を
斉唱し、母校への思いを新
たにした。

その後幹事団体の引き継
ぎが行われ、役員に次の方々を選出した。
支部長・小平恒彦(48
回)、常任幹事・林秀剛(58
回)、朝倉周一(59回)、藤
森邦秀(65回)、会計監査・
千代務(58回)、顧問・吉江
久明(42回)の各氏で任期
は二年なので今年度も同じ
方々にお願いました。

昨年度から、当支部でも
総会運営を本会と同じ当番
学年幹事が担当することに
なり、今年は60回の赤羽英
勝、小口喜三夫、藤森弘が
あたりました。

学校の近況報告を兼ね、お話を伺うと、平成七年十一月五日に予定されている百周年記念事業は、預金利率の低下、事業内容の拡大等て財源の確保が大変なようですが、多くの会員が今から楽しみにしておりますし、文武に頑張っている在校生のためにも、中身の あるものをお願いすると同時に、私どもでもできるだけ の協力が必要と痛感しました。

き、あるいはとるべき対策に触られました。以下に、先生がレジュメに書かれた五項目のまとめを転記させていただきますました。講演の内容が推察いただけたと思います。

(1) 足元の水への無関心が、下流部の汚濁と堆積の急増をもたらした。

(2) 源流部の開発による飲料水の質の低下。水源地域開発の批判。

(3) ダム建設による流路

藤田靖夫氏（45回）が自己紹介をしながら、ご自分が編集されている「信州の旅」執筆者がユニークで、写真・絵や紙面のレイアウトもすばらしい、昭和四十七年以来続いている「季刊誌」を話題にされました。それからしばらくして、同誌が平成四年度NTT全国タウン誌大奨励賞を受賞したことを新聞紙上で知りましただ。おめでとうございました。

（当番幹事 藤森 弘）

アルプスから湧き出る良質の天然水を使用し
よりフレッシュなお漬物をお届け致します

新工場稼動
JAS認定工場

野沢菜漬・漬物・佃煮の御用命は

 株式会社 マルモ高木

取締役会長 高 木 常 雄 (33回)

本社 〒394 岡谷市今井1870 ☎0266-22-2619代
塩尻工場・営業本部 〒399-07 塩尻市広丘郷原1000-7 ☎0263-53-4713代
長野営業所 〒380 長野市東和田南沖784-3 ☎0262-44-2720代

漢方 医薬品 調剤 美顔 化粧品

二葉藥局 有限会社

井上彦次(42回)

井上 優 (72回)

井上幸彦(84回)

下392 諏訪市大手1-3-2

TEL 0266-52-1242

FAX 0266—52—3460

上伊那支部

平成五年度上伊那支部総会
出身で、縁故も多く、大変
会は五月二十二日(午後六
時より辰野町下辰野公民館
で、59名の会員と、松本支
部より当地出身のお二人の
ご出席を賜わり、その上ご
招待者の学校長代理守矢教
頭先生、同窓会本部より会
長代理戸田先生のお二方
をお迎えして開催をしまし
た。

総会は62回生林靖委員の
司会により、あらたにこの
世を去られた五名の霊位
のお名前を申し上げ、すべ
ての物故会員に対し鎮魂曲
奏でる中で黙禱を捧げ、総
会に入りました。

議事も順調に進み、満場
一致の拍手にてご承認をい
ただき閉会となりました。
五年度の記念講演は、31
回生の広島大学名教授小
尾郊一先生による「一つの
国、二つの顔」との演題で
ご講演をしていただきました。
先生の奥様は辰野町のご
ご出席いただきました。

奥の深い中国の顔を理解す
ることが出来ました。

懇親会は役員を中心に、
若い会員のご協力で、支部
独自の手作り料理を味わい
ながら青春時代に思いをよ
せ、楽しい一時をもつこと
が出来、感激でした。

平成五年七月二十五日(日)
午後二時より総会の反省会
をかねて役員会を天竜川河
畔の河原で開くことにしま
した。昨年は雨の日が多く、
水嵩も増して、六月中は鮎
釣りが出来ず、漸くこの日
となりました。

肝煎り役の60回生土屋隆
(支部長 長田源康)

岡谷支部

平成六年度岡谷支部総会
は、三月十九日(土)に岡谷市
中央町のホテル岡谷で開催
されました。

当日は彼岸の三連休の初
日であり、会員各位には諸
行事等の計画も多い中であ
りました。118名の多数の
出席があり、盛大な開催と
なりました。

平成六年度岡谷支部総会
は、三月十九日(土)に岡谷市
中央町のホテル岡谷で開
かれました。当日は彼岸の
三連休の初日であり、会員
各位には諸行事等の計画も
多い中でありました。118
名の多数の出席があり、盛
大な開催となりました。

久臣氏(49回)の挨拶があ
りました。ご来賓のご紹介
は、去る二月二十六日本校
にて開催された同窓会役員
会の会議の内容等、同窓会
活動についての報告も行な
われ、百周年記念事業の取
組み方針や、諸イベントに
ついての計画方針等につい
ての内容に、出席された会
員が深い関心を持って聞き
入っておられました。

ご来賓としてご臨席をい
ただきました持田学校長先
生からは、現在の母校の動
向についてのお話しをお聞
きすることが出来ました。

また、学校敷地拡張計画に
関すること、今年度の大学
受験合格状況についてのご
報告(校風に文武両道が明
らかなる進捗を示して来て
おること)、学友会長に初め
て女子学生が圧倒的な支持
を得て選出されたこと、平
成七年に迎える百周年に対
する諸行事立案計画状況
等々についてのお話しがあ
りました。

更に、同窓会事務局より

諏訪支部

平成五年度の諏訪支部総
会は十一月十二日(日)、諏訪
シティホテル成田屋で開催
いたしました。幅広い年代
層に参加を呼び掛けて盛り
あげようという趣旨から、
今年も学年幹事の皆さんに
お願いして前売券を発売
し、合計で80枚を購入して
躍なまつ茅野安直氏(49
回)から替った松沢健二氏
(55回)愛育の盆栽が映える
中で、四月に急逝した鈴木
武彦氏(57回)に替って事
務局長に就いた茅野嘉利氏
(57回)の司会で午後六時開
始されました。

先ず物故会員に対して黙
禱を捧げた後、河西支部長
(57回)から「本会は母校を
求心力に強くつながつてい
る。来年にせまった百周年
に向け、より一層の団結を
深めたい」とあいさつ。続
いて来賓としてご多忙の中
で列席願った小菅同窓会
長、持田校長からそれぞれ
有意義なご挨拶をいただき
ました。

その後、河西支部長を議
長に議事が進められ、会務
報告、会計報告及び監査報
告がなされて承認されまし
た。続いて百周年記念事業
の報告があり、特に「第二
校歌、中国の旅」は参加者
の興味を大いにそそった様
子でした。

記念講演は俳優でNHK
朝の連続ドラマ「かりん」
に桜ヶ丘高校の教頭役で出
演した内山森彦氏(58回)
が「舞台裏もやま話」と
題して生い立ちや、私達が
あまり知らない放送や舞台
の裏話を披露してくれまし
た。時あたかも「かりん」
が始まったばかりでタイム
リーさはこの上なし。ドラ
マである以上フィクション
なのに現実と違うといった
クレームが沢山くること
や、諏訪はストリート
にせず、だれにでもわかり
やすいように少し変えてい
る等まさに裏話で参会者を
楽しませてくれました。

続いて俳優になったきつ
かけが中学三年の時に清陵
祭で観た演劇部「その妹」
だったことや、演劇人生で
のさまざまな体験について
熱弁を振るい、台本、監督、
照明、音楽などいろいろな
人たちのバランスで良し
悪しが決まる」と演劇が総
合芸術であることを強調。
「たずさわる者全員がいかに
重要」と、後輩への配慮

「たずさわる者全員がいかに
重要」と、後輩への配慮

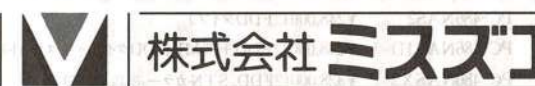
「たずさわる者全員がいかに
重要」と、後輩への配慮

「たずさわる者全員がいかに
重要」と、後輩への配慮

人とともに成長する



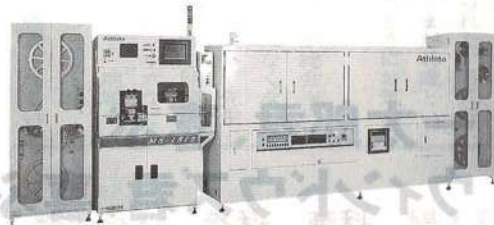
先進のメカトロニクスを追求する



株式会社 ミスズ工業 ミスズFA 株式会社

本社・工場 〒392 長野県諏訪市四賀3090 ☎(0266)52-6611代
長野工場 〒399-46 上伊那郡箕輪町中箕輪1536 ☎(0265)79-8866代

PROFILE/創業●1965(昭和40)年4月 資本金●2億円 従業員数●500名 事業内容●腕時計部品製造・精密金型設計・製作・電子部品製造・FAエンジニアリング
関連会社●ミスズFA株式会社、株式会社東北ミスズ、ミスズレーティング株式会社



TABポットング装置
MS-1870

地元とともに

諏訪信用金庫

会長理事 山岡利平(28回)

理事長 宮坂久臣(49回)

本店 長野県岡谷市幸町7番41号

TEL 岡谷(0266)23-4567

富士見支部

下諏訪支部年代別人員		
年代別	人員	女性再掲
80歳代	18名	
70 "	62 "	
60 "	83 "	
50 "	91 "	
40 "	133 "	5
30 "	237 "	17
20 "	472 "	114
計	1096	136

富士見支部の総会は、平成6年2月23日午後六時半から、富士見駅前の油屋さんで行なわれた。出席者は19名、大先輩の中山政市さんが昨年ひきついで出席された。中山さんは大正一一年入学で、富士見支部で最長老で、大子について話された。変お元気だった。出席者の多くは定年で退職したが元気で、各方面で活躍しておられる。現役で働いている方の出席もだんだん増えて来て心強い。

下諏訪支部は23回生(大正六年入学・満89歳)の今井久雄さん、小口多郎さんを最長老として別表の通り、一千名を超えるに至りました。年代別にその構成を見ると、20代、30代の若い会員は他県への就職が多く、又転勤等の関係で住宅や寮生活のため親元を住所として登録している方が半数以上を占めています。これを推定すると、実体はつかめません。反面60歳をすぎると、企業活動に従事された方も増え、海外で活躍している会員も多く、健康を祈ってやみません。一方女性会員は73回生を筆頭に40歳代5名、30歳代

17名と順次増加しており、今後の支部運営にうおいと願っております。さて、同窓会の支部には特別な事業はありませんが、会員相互の親睦融和を深めることを主眼として運営されております。従って一年一回の総会兼懇親会が会員顔合せの唯一の機会であり期待の多い行事なので、多数のご参加をいただき満足いただけるようにと心を砕いております。平成五年度の総会は三月十三日(旧山王閣)で開催しました。年度末のお忙しい中、同窓会から小菅会長及び小口事務局長の御出席をいただき、会員50名のご参加を得て盛大に楽しい歓談の一時を過ごすことができました。小菅会長さんからは来年度に迫った創立百周年記念事業計画の進行状況と協力依頼がなされ、小口事務局長さんからは公務のため欠席された持田校長に代り、在校生の活動状況につき、学業はもとより課外行事に

学力向上がここ数年来叫ばれてきたが、清陵高校の学力は年々向上し、県下で「一、二」聞き力強く思った。運動面では、野球部が北信越大会で二回戦に進んだこと、ボート部が男女ともにインターハイに出場活躍したという。天文部の太陽黒点観測が三沢勝衛先生のご指導で開始されて以来続けられているという。誠にすばらしいことである。平成六年度の定期総会、百周年記念行事について説明された。百周年記念行事の内容とそれぞれの進捗状況について話された。中山政市さんの音頭で乾杯し、宴会に入った。お互に消息を話し合ったり、職業や町の問題などについて話も話した。学校時代の話もいろいろ出た。最後に校歌を歌った。第一、二、三校歌全部を歌った。中山先輩は柱を打って調子をとるという元気に感激した。

万歳を三唱して九時近く解散した。会員で、この一年間にお日になくなられた。昭和四〇年の入学。まだ45歳という若さでほんとうにお気の毒でした。五味利治さんが総会当日の二月二十三日になくなられた。和田さんは大正一三年の入学。晩年は体の調子が悪く郷里をはなれ、お子さんの方に居られた。宮下琢郎さんが五月四日になくなられた。大正八年の入学。先生は昭和一八年から二十八年間清陵高校で美術科の指導にあたられた。晩年は信濃境上りの丘に居を構え、富士山を眺め上げました。

茅野支部 清陵高校茅野支部幹事会、昨年二月一日にちの仲町の「新来」に於て開催し、三月二十五日にはちの塚原の「上條食堂」にて幹事会を開催し、三月二十七日午後二時三〇分よりちの駅前「サンパレス」に於て、本年より定期総会を開き、平成

整形外科 外科 産科 婦人科

立木医院

立木正純(38回)
(山本喜市先生顕彰碑保存会会長)

立木委枝

〒392 諏訪市諏訪1丁目22-24
電話 0266-52-1074

下諏訪支部

下諏訪支部は23回生(大正六年入学・満89歳)の今井久雄さん、小口多郎さんを最長老として別表の通り、一千名を超えるに至りました。年代別にその構成を見ると、20代、30代の若い会員は他県への就職が多く、又転勤等の関係で住宅や寮生活のため親元を住所として登録している方が半数以上を占めています。これを推定すると、実体はつかめません。反面60歳をすぎると、企業活動に従事された方も増え、海外で活躍している会員も多く、健康を祈ってやみません。一方女性会員は73回生を筆頭に40歳代5名、30歳代

17名と順次増加しており、今後の支部運営にうおいと願っております。さて、同窓会の支部には特別な事業はありませんが、会員相互の親睦融和を深めることを主眼として運営されております。従って一年一回の総会兼懇親会が会員顔合せの唯一の機会であり期待の多い行事なので、多数のご参加をいただき満足いただけるようにと心を砕いております。平成五年度の総会は三月十三日(旧山王閣)で開催しました。年度末のお忙しい中、同窓会から小菅会長及び小口事務局長の御出席をいただき、会員50名のご参加を得て盛大に楽しい歓談の一時を過ごすことができました。小菅会長さんからは来年度に迫った創立百周年記念事業計画の進行状況と協力依頼がなされ、小口事務局長さんからは公務のため欠席された持田校長に代り、在校生の活動状況につき、学業はもとより課外行事に

万歳を三唱して九時近く解散した。会員で、この一年間にお日になくなられた。昭和四〇年の入学。まだ45歳という若さでほんとうにお気の毒でした。五味利治さんが総会当日の二月二十三日になくなられた。和田さんは大正一三年の入学。晩年は体の調子が悪く郷里をはなれ、お子さんの方に居られた。宮下琢郎さんが五月四日になくなられた。大正八年の入学。先生は昭和一八年から二十八年間清陵高校で美術科の指導にあたられた。晩年は信濃境上りの丘に居を構え、富士山を眺め上げました。

茅野支部 清陵高校茅野支部幹事会、昨年二月一日にちの仲町の「新来」に於て開催し、三月二十五日にはちの塚原の「上條食堂」にて幹事会を開催し、三月二十七日午後二時三〇分よりちの駅前「サンパレス」に於て、本年より定期総会を開き、平成

立木医院 立木正純(38回)
(山本喜市先生顕彰碑保存会会長)
立木委枝
〒392 諏訪市諏訪1丁目22-24
電話 0266-52-1074

セイコーエプソン株式会社 〒392 長野県諏訪市大和3-3-5 ☎(0266)52-3131(代)
エプソン販売株式会社 〒163 東京都新宿区西新宿2-4-1 ☎(03)5321-4111(代)

EPSON 98 PROGRESS EPSON PC

一太郎君、喜ぶ。
ウィンドウズ君、喜ぶ。



アップグレード・ノート
UGRADE NOTE

先の先まで、最新鋭。ノートPC最速のCPU搭載。
Windows時代のアップグレード・ノート。

PC-486NAS2	¥248,000(2FDDタイプ)
PC-486NAS1D	¥288,000(1FDD+80MBHDDタイプ+Lスロット)
PC-486NASX2	¥328,000(2FDD、STNカラー液晶タイプ)
PC-486NASC2	¥448,000(2FDD、TFTカラー液晶タイプ)

事務報告

◆来年の百周年記念事業では、会員からの募金を行わないうことになっていないが、これは同窓会として募金活動を行わないというのと、会員の篤志寄付には窓口に開けておくこと——来る者は拒まずという意見が、昨年の定期総会で承認されています。会員個人・学年会等で何かの記念として(例えば遺贈記念とか)ご寄付をお考えの向きはどうか事務局までご連絡下さい。

◆昭和六十二年入学の92回生以降の会員からは、入学時に終身会費1万円を納入してもらっています。また各校舎改築時の募金では、多数の会員から応募してもらいましたが、当時の四十歳代以降の会員からの募金は比較的少人数でした。来年の百周年記念事業を遂行するため、せつかくの基金を取

り崩さざるをえない現状から、新制高校入学の56回生から91回生までで募金に応じて頂いてない方々に、終身会費相当分の納入をお願いするという方針が二月の幹事会で承認されました。秋にはお願いの通知を出しますので、何分よろしく願います。

◆百周年記念事業の環境整備では「当初植栽を計画しましたが、県当局で緑化のための予算を付けてくれたので、同窓会としてはその関係の予算は割りました。しかし学年等からの記念植樹は歓迎しますので各学年会で検討下さい。

◆昨年度中に十一冊の寄贈を頂きました。ありがとうございます。毛利 衛さん「ふわと宇宙へ」有賀 競さん「塩の道秋葉街道」

◆不景気になって、会報への広告掲載が減ってきました。郵便料金も上がり、会報の発行がピンチです。この際同窓会活動への支援という意味で、広告を出し頂けたらと思います。企業の責任者の方々、事務局までご連絡頂けたら幸いです。料金は二段通しの場合で三万円です。

◆次号(21号)から「学年だより」欄を設けます。学年会開催を初め、同年生や多くの会員に知らせたいことを短信として載せる欄です。原稿は三月末までに事務局へお届け下さい。

◆三月の人事異動で清水昭雄(51回)先生が退職され、後任に中村俊彦(78回)先生が入りました。事務局の

「諏訪湖一周マラソン」のご案内

本年恒例の湖周マラソンを左記により、母校の諸君に加えてもらい実施致します。多数の皆さんの参加と応援を期待し御案内とします。

一、日時 10月29日(土) 女子8時40分、男子9時
二、コース ⑤旧道高岡寺前 ⑥高島公園 約23km
三、受付 清陵会館 OB控室
ゼッケン受取り後出発点へ。午前7時30分より
四、参加料 参千円
五、その他 健康診断もお忘れなく。雨天延期

清陵湖周マラソンOB会
会長 向山博人(33回)
事務局 松崎元博(50回)
問い合わせ先 山 孝(59回) TEL 〇二六六五 一五九三六
会計 原 英充(65回)

「親睦ゴルフ大会」へのお誘い

幹事 小松 誠(42回生)

平成二年十月、第一回東京支部ゴルフ大会が開催され、以来毎年一回盛大に会員相互の親睦をはかり、楽しい大会となっております。

参加者も三十歳代の若い人から七十歳代の先輩まで、各世代が入り交じって、おめえさんほどの出だね。などとなごやかに会話ははずんで、相互の交流に役立っております。

名誉会長に山田六一前同窓会長、会長には村上利雄、東洋軒会長をお願いし、毎会賞品のご寄贈を頂いている他、会員諸氏の賞品寄贈もあり、和気あいあいと盛り上げてきております。

新ペリア方式で、風呂に入っている間に成績が出るので、幹事役も楽ですが、スコアにこだわらず楽しく交流するのがモットーで、パーティーでの交歓で、知友の環がひろがるのが何よりの収穫です。

取り敢えず、清陵ゴルフ「名簿」に登録して頂きたく、左記宛、氏名、卒業年次、HCP、住所、電話番号明記にてお申し込み下さい。

今年度の大会については、登録者全員に後日ご連絡申し上げます。

奮ってご参加下さるよう、お待ちしております。

〒一〇一 東京都千代田区三崎町二一七七一
第二藤沢ビル
河合三彦公認会計士事務所
河合三彦(66回生)
電話 (03) 三三三〇 一四四七

「海こそなけれ」——諏訪海軍の航跡

B5版・布クロス表紙・約400頁・平成6年8月出版予定・非売品

諏訪海軍史刊行会 会長 小平邦紀(39回生)

諏訪地方および旧制諏訪中学校出身で、海軍三校(兵学校・機関学校・経理学校)に学んだ同窓生を中心に、特に海軍に深く関わった人々の足跡と追憶。

- 第1章 日本海軍のあゆみ——その黎明期から太平洋戦争突入まで
- 第2章 鎮魂と追憶(一)——明治の人々——
- 第3章 鎮魂と追憶(二)——大正の人々——
- 第4章 鎮魂と追憶(三)——昭和の人々——
- 第5章 海軍生徒の回想——終戦時の在校生——
- 第6章 余 録 編

(下段最終部分をご参照のうえ、多数お申し込みください。)

戦艦大和の最後は、まさに「世界に冠たる」と言わせた日本海軍の終焉の象徴であった。昭和二〇年四月、滅亡に瀕した祖国を救うべく、大和を旗艦とする第二艦隊は必死の特攻作戦に出撃した。この時の大和の艦長が有賀幸作大佐(戦死後中將)であり、これを護衛した水雷戦隊の司令官が古村啓蔵少将であった。有賀中將は旧制諏訪中学第16回生、古村少将は第15回生の先輩である。そのほかにも軍令部第一部長として活躍した中沢祐中将(14回生)、同じく第四部長通信担当の降旗敏中将(4回生)、軍令部潜水艦作戦担当の藤森康男中佐(27回生)を初めとする諸先輩は「諏訪中学から海軍の逸材が続出した」と言わしめたのである。

確実に死に至ることを自覚しつつも、最後まで祖国の安寧を願って水漬く屍と散っていった先人たちは、希望に満ちる青春を抛って悠久の大義に生きようとした

多くの若者たちの気概と生きざまは、今伝えなければ、茫々たる過去の闇に埋もれてしまふであろう。ここに出来る限り資料の発掘に努め、彼等の尊い生と死の軌跡を記録に留めるべくこの小誌を刊行する。日本海軍の中核として活躍された先達の功績を顕彰し、さらに国の鎮めとして散華された方々を追悼して鎮魂の祈りを捧げることが、今の平和の尊さを再認識することにつながるであろう。

私たちのこの思いをご理解頂き、また慰霊顕彰のために、なるべく多くの方々の賛同を頂きたいと思ひます。賛助金3千500円をご提供頂ける方には、八月頃刊行の小誌を一冊進呈致しますので、左記事務局までなるべくハガキでお申し込みください。

諏訪海軍史刊行会事務局
〒392 諏訪市大和3-15-8
太田 吉郎
TEL 〇二六六(五二)二八四四

最先端にはロマンがある



理想を追究したツイストノイズカットトランス
ノイズ障害防止の切札で、近未来に先駆けるトランスです

高度情報化社会のアクシス鍵=不要電磁波・ノイズ障害の防止に尽くす

株式会社 電研精機研究所

本社・工場 〒203 東京都東久留米市八幡町1-4-21
TEL: (0424) 73-3745(代) FAX: (0424) 74-0613
大阪営業所 〒550 大阪府大阪市西区新町1-7-5 四ツ橋天祥ビル5号館
TEL: (06) 538-1118 FAX: (06) 538-2777

代表取締役 矢ヶ崎昭彦(47回)